



988

ホイールローダ

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様	2
エンジン.....	2
トランスミッション.....	2
運転仕様.....	2
油圧システム – リフト/チルト.....	2
油圧サイクルタイム (1,400 ~ 1,860 rpm).....	2
油圧システム – ステアリング.....	3
エアコンディショニングシステム.....	3
アクスル.....	3
ブレーキ.....	3
オペレータキャブ.....	3
騒音に対する性能 – Tier 4 Final/Stage V.....	3
騒音に対する性能 – Tier 3/Stage IIIA.....	3
整備交換時の容量.....	3
寸法.....	4
バケット容量/取扱マテリアル密度選択ガイド.....	5
アグリゲイトパッケージ運転仕様 – 標準リフト.....	6
アグリゲイトパッケージ運転仕様 – ハイリフト.....	7
運転仕様 – 標準リフト.....	8
運転仕様 – ハイリフト.....	9
標準およびオプション装備品	10
988の環境に関する宣言	12
988のブロックハンドラコンフィギュレーション	13
988の製材所向けコンフィギュレーション	21
988の製鉄所向け構コンフィギュレーション	27

988 ホイールローダ仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C18	
定格回転数	1,700 rpm	
ピークパワー回転数	1,500 rpm	
エンジン (ISO 14396:2002)	432 kW	580 hp
総出力 (SAE J1995:2014)	439 kW	588 hp
定格出力 (ネット) (SAE J1349:2011)	401 kW	538 hp
内径	145 mm	5.7 in
行程	183 mm	7.2 in
総行程容積 (排気量)	18.1 L	1,105 in ³
ピークトルク (1,200 rpm) (SAE J1995:2014)	2,852 N·m	2,104 lbf·ft
トルクライズ	58%	

以下の3つのエンジン排出ガスオプションを用意しています。

1. 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。
2. ブラジルMAR-1の排出ガス基準、米国EPA Tier 3およびEU Stage IIIA相当に適合。
3. 中国オフロードIV排出ガス基準に適合。

• 表示されている定格出力は、エンジンにエアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備し、ファンが最低速度で回転している場合に、フライホイール部で得られる出力です。

トランスミッション

トランスミッションの種類	Catプラネタリ式パワースhift	
前進1速	6.5 km/h	4.0 mph
前進2速	11.6 km/h	7.2 mph
前進3速	20.4 km/h	12.7 mph
前進4速	34.7 km/h	21.6 mph
後進1	7.5 km/h	4.7 mph
後進2	13.3 km/h	8.3 mph
後進3	23.2 km/h	14.4 mph
ダイレクトドライブ前進1	ロックアップ無効	
ダイレクトドライブ前進2	12.5 km/h	7.8 mph
ダイレクトドライブ前進3	22.3 km/h	13.9 mph
ダイレクトドライブ前進4速	39.3 km/h	24.4 mph
ダイレクトドライブ後進1	8.0 km/h	5.0 mph
ダイレクトドライブ後進2	14.3 km/h	8.9 mph
ダイレクトドライブ後進3	25.5 km/h	15.8 mph

運転仕様

運転質量	51,062 kg	112,574 lb
定格積載質量 - 原石積込	11.3メートルトン	12.5トン
定格ペイロード - ばら荷	14.5メートルトン	16.0トン
バケット容量範囲	4.7~13.0 m ³	6.2~17.0 yd ³
CATラックマッチング - 標準	770~772	
Catラックマッチング - ハイリフト	773~775	

油圧システム - リフト/チルト

リフト/チルトシステム - サーキット	電気油圧式ポジティブ流量コントロール、流量共有	
リフト/チルト・システム・ポンプ	可変容量ピストン	
最大流量 (1,400~1,860 rpm)	580 L/min	153 gal/分
リリーフバルブ設定 - リフト/チルト	32,800 kpa	4,757 psi
複動型シリンダ: リフト、ボア、ストローク	210 mm x 1,050 mm	8.7 in x 41.3 in
複動型シリンダ: リフト、ボア、ストローク	266 mm x 685 mm	8.7 in x 27 in
パイロットシステム	可変容量ピストン	
リリーフバルブ設定	3,800 kPa	551 psi

油圧サイクルタイム (1,400~1,860 rpm)

ラックバック	4.5 秒
上げ	8.0 秒
ダンプ	2.2 秒
下げ浮き下げ	3.5 秒
合計油圧サイクルタイム (空のバケット)	18.2 秒

油圧システム – ステアリング

ステアリングシステム – 回路	パイロット (ロードセンシング)
ステアリングシステム – ポンプ	ピストン (可変容量)
最大流量 (×1,400 ~ 1,600 rpm時)	270 L/分 71.3 gal/分
リリーフバルブ設定圧 – ステアリング	30,000 kPa 4,351 psi
合計ステアリング角度	86°
ステアリングサイクルタイム (高速アイドル時)	3.4 秒
ステアリングサイクルタイム (低速アイドル時)	5.6 秒

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
- R134a (地球温暖化係数が1,430のもの)を使用する場合、システムには1.8 kg (3.9 lb)の冷媒 (CO₂含有量は2,574 mt/2,837 t相当量)が含まれます。

アクスル

フロント	固定
リア	トラニオン
オシレーション角度	13°

ブレーキ

ブレーキ	ISO 3450:2011
------	---------------

オペレータキャブ

転倒時運転者保護構造/落下物保護構造 (ROPS/FOPS)	ROPS/FOPSはISO 3471:2008およびISO 3449:2005 Level II規格に適合
--------------------------------	-------------------------------------------------------

騒音に対する性能 – Tier 4 Final/Stage V

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	73 dB (A)
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	111 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A) *
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	109 dB (A) **

騒音に対する性能 – Tier 3/Stage IIIA

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	73 dB (A)
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	112 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A) *
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	110 dB (A) **

*欧州連合加盟国、“EU指令”および“UK指令”採用国向け車両の場合。

**EU騒音指令“2000/14/EC” (“2005/88/EC”および英国騒音規制2001 No. 1701による改訂)

- 機械音響出力レベルは、ISO 6395:2008に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
- オペレータ音圧レベルは、ISO 6396:2008に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
- キャブ式運転室であっても、キャブが適切にメンテナンスされていない場合、ドアやウィンドウが開いている状態で長時間作業する場合、騒音の激しい環境で作業を行う場合などでは、聴覚保護具が必要になる場合があります。

整備交換時の容量

燃料タンク	712 L	188.0 gal
冷却系統	120 L	31.7 gal
冷却水 (テストセル充填量により検証済み)	125 L	33.0 gal
クランクケース	60 L	15.9 gal
尿素水タンク (Tier 4 Final/Stage Vのみ)	33 L	8.7 gal
トランスミッション	92 L	24.3 gal
トランスミッション (テストセル充填量により検証済み)	110 L	29.0 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ – フロント	186 L	49.1 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ – リア	186 L	49.1 gal
油圧システム工場充填	475 L	125.5 gal
油圧系統 (タンクのみ)	240 L	63.4 gal

- Tier 4 FinalおよびStage Vに適合するすべてのオフロードディーゼルエンジンはゼルエンジンは、ULSD (硫黄含有量15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)、または次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります**。
 - 最大20%のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル*
 - または最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油) およびGTL (gas-to-liquid、天然ガス由来軽油代替) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、“Caterpillar製機械推奨液体類” (SEBU6250) を参照してください。
- **後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます。**混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください。
- Tier 4より前のエンジンの場合: CATエンジンは以下までの低炭素原単位の燃料と混合されるディーゼル燃料と適合されます**：
 - 100%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル) *
 - 100%再生可能ディーゼル、HVO (加水分解植物油)、およびGTL (ガスから液体への変換) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、“Caterpillar製機械推奨液体類” (SEBU6250) を参照してください。

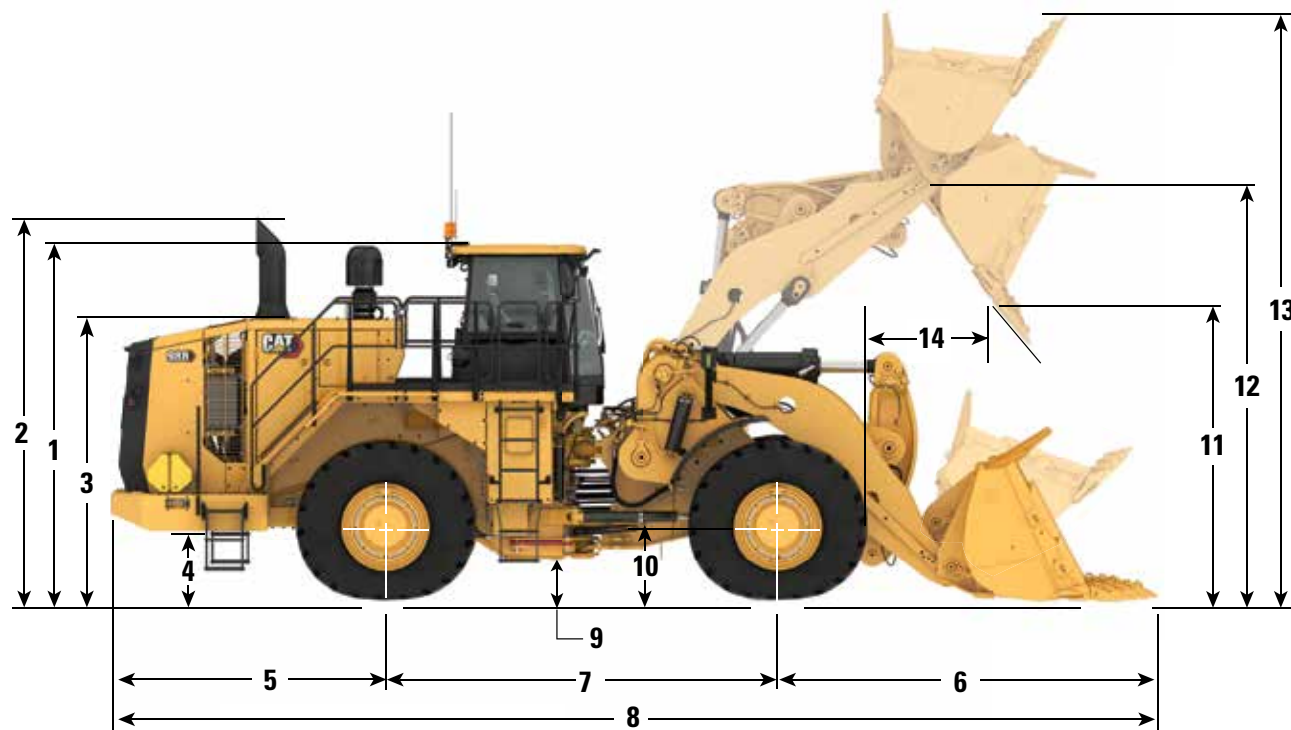
*バイオディーゼルの混合レベルが20%より高い燃料の使用については、Catディーラにお問い合わせください。

**排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

988 ホイールローダ仕様

寸法

寸法はすべて概算値です。



	標準リフト		ハイリフト	
	mm	ft	mm	ft
1 地上からROPS最上部までの高さ	4,202 mm	13.8 ft	4,202 mm	13.8 ft
2 地上から排気筒最上部まで (Tier 4)	4,521 mm	14.8 ft	4,521 mm	14.8 ft
地上から排気筒最上部まで (LRC)	4,199 mm	13.8 ft	4,199 mm	13.8 ft
3 地上からフード最上部までの高さ	3,334 mm	10.9 ft	3,334 mm	10.9 ft
4 バンパまでの最低地上高	933 mm	3.1 ft	933 mm	3.1 ft
5 リアアクスルの中心線からバンパまで	3,187 mm	10.5 ft	3,187 mm	10.5 ft
6 フロントアクスルの中心線からバケットチップまで	4,254 mm	14.0 ft	4,661 mm	15.3 ft
7 ホイールベース	4,550 mm	14.9 ft	4,550 mm	14.9 ft
8 最大全長	11,991 mm	39.3 ft	12,398 mm	40.7 ft
9 ロアヒッチまでの最低地上高	568 mm	1.9 ft	568 mm	1.9 ft
10 地上からアクスル中心までの高さ	978 mm	3.2 ft	978 mm	3.2 ft
11 クリアランス(最大リフト時および45°ダンプ時)	3,641 mm	11.9 ft	4,043 mm	13.3 ft
12 Bピンの高さ(最大リフト時)	5,485 mm	18.0 ft	5,887 mm	19.3 ft
13 最大全高 - バケット上げ時	7,455 mm	24.5 ft	7,849 mm	25.8 ft
14 リーチ(最大リフトおよび45°ダンプ時)	1,981 mm	6.5 ft	2,062 mm	6.8 ft

注: 仕様は、ミシュランXLDD1 35/65 R33タイヤ装備の6.9 m³ (9.0 yd³) ロックバケットで計算されたものです。

バケット容量/取扱マテリアル密度選択ガイド

標準リフト/ハイリフト

定格積載質量(原石積込) – 11.3メートルトン/12.5トン

取扱マテリアル密度				バケット容量	
kg/m ³	lb/yd ³	メートルトン/m ³	トン/yd ³	m ³	yd ³
1,468~1,614	2,500~2,750	1.47~1.61	1.25~1.38	7.6	10.00
1,638~1,801	2,778~3,056	1.64~1.80	1.39~1.53	6.9	9.00
1,766~1,942	3,001~3,300	1.77~1.94	1.50~1.65	6.4	8.33

標準リフト/ハイリフト

定格積載質量(ばら荷) – 14.5メートルトン/16トン

取扱マテリアル密度				バケット容量	
kg/m ³	lb/yd ³	メートルトン/m ³	トン/yd ³	m ³	yd ³
1,510~1,667	2,560~2,816	1.51~1.67	1.28~1.41	9.6	12.5
1,726~1,905	2,909~3,200	1.73~1.90	1.45~1.60	8.4	11.0
1,908~2,105	3,200~3,520	1.91~2.11	1.60~1.76	7.6	10.0

注記: 定格積載質量は、ローダがバケットで運搬できる設計上のマテリアル質量で、バケット、GET、および摩耗材料の質量は含まれません。Caterpillar社が110%を許容する場合でも、定格積載質量は100%で公表されています。定格積載質量の値は質量で提示されます。密度の低い資材は多岐にわたるため、この質量は考慮されません。大型ホイールローダの積載量に関する方針を参照してください。

988 ホイールローダ仕様

アグリゲイトパッケージ運転仕様 – 標準リフト

35/65 R33 XLDD1タイヤ装備の機械については、別の表でタイヤサイズをご確認ください。

988 標準XEリフトタイヤ: 35/65 R33 XLDD1、PN: 339-8790 SLR: 978 mm

バケットタイプ		ゼネラルパーパスバケット			
グラウンドエンゲージツール		アダプタまたはBOCE			
カッティングエッジのタイプ		ストレート			
バケット部品番号(グループレベル)		638-8780	638-8770	634-0623	621-1500
定格容量荷重	kg lb	11,340 25,000	11,340 25,000	11,340 25,000	11,340 25,000
バケット容量	m ³ yd ³	9.6 12.5	8.4 11.0	7.6 10.0	6.9 9.0
平積み容量ISO	m ³ yd ³	8.0 10.5	7.0 9.2	6.5 8.5	5.5 7.2
山積み容量ISO	m ³ yd ³	9.5 12.4	8.5 11.1	7.5 9.8	7.0 9.2
バケット全幅	mm ft	3,987 13.1	3,987 13.1	3,987 13.1	3,987 13.1
ダンピングクリアランス 45°ダンプ時(ツース先端まで)(A)	mm ft	— —	— —	— —	— —
ダンピングクリアランス 45°ダンプ時(エッジまで)(A)	mm ft	3,647 12.0	3,754 12.3	3,819 12.5	3,882 12.7
ダンピングリーチ 45°ダンプ時(ツース先端まで)(F)	mm ft	— —	— —	— —	— —
ダンピングリーチ 45°ダンプ時(エッジまで)(F)	mm ft	1,900 6.2	1,794 5.9	1,722 5.6	1,652 5.4
アームが水平でバケットが同じ高さにあるときのリーチ(エッジ先端まで)	mm ft	3,914 12.8	3,764 12.3	3,667 12.0	3,573 11.7
掘削深さ(セグメント)	mm in	195 7.7	195 7.7	200 7.9	205 8.1
全長 – バケット地上時(E)	mm ft	11,958 39.2	11,808 38.7	11,715 38.4	11,624 38.1
全高(C)	mm ft	7,829 25.7	7,688 25.2	7,589 24.9	7,486 24.6
旋回半径 - コーナSAE運搬位置	mm ft	17,401 57.1	17,313 56.8	17,261 56.6	17,212 56.5
ラックバック角度(SAE運搬位置)	角度	50.0	50.0	50.0	50.1
最大ダンプ角度(最大リフト時)	角度	-49.8	-49.8	-49.8	-49.8
転倒荷重、タイヤたわみなし - 直進時	kg lb	39,320 86,686	39,938 88,049	40,251 88,739	40,621 89,555
運転質量時(アーティキュレート35°)	kg lb	35,066 62,814	35,669 66,116	35,975 68,209	36,336 70,382
転倒荷重、タイヤたわみ含む – 直進時	kg lb	36,841 81,219	37,489 82,649	37,828 83,397	38,221 84,262
運転質量時(アーティキュレート35°)	kg lb	31,258 68,911	31,903 70,334	32,247 71,092	32,639 71,956
掘削力SAE定格	kg lb	39,750 87,633	43,204 95,248	45,673 100,691	48,330 106,550
運転質量(注記AおよびB)	kg lb	54,641 120,462	54,223 119,540	53,996 119,040	53,743 118,482
質量配分(SAE運搬位置フロント)	kg lb	28,665 63,196	27,942 61,601	27,552 60,742	27,122 59,794
質量配分(SAE運搬位置リア)	kg lb	25,975 57,266	26,281 57,940	26,444 58,298	26,621 58,688
機械総質量	kg lb	69,156 152,462	68,738 151,540	68,511 151,040	68,258 150,482
質量配分(SAE運搬位置フロント)	kg lb	52,185 115,047	51,357 113,222	50,911 112,240	50,420 111,158
質量配分(SAE運搬位置リア)	kg lb	16,971 37,415	17,381 38,318	17,599 38,800	17,837 39,324

*静止転倒荷重と運転質量は、油水類満タン、体重80 kg (176 lb) のオペレータ乗車時の値です。

**ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。

ISO 14397-1:2007に完全適合。

アグリゲイトパッケージ運転仕様 – ハイリフト

35/65 R33 XLDD1タイヤ装備の機械については、別の表でタイヤサイズをご確認ください。

988 標準XEリフトタイヤ: 35/65 R33 XLDD1, PN: 339-8790 SLR: 978 mm

バケットタイプ		ゼネラルパーパスバケット			
グラウンドエンゲージツール		アダプタまたはBOCE			
カッティングエッジのタイプ		ストレート			
バケット部品番号(グループレベル)		638-8780	638-8770	634-0623	621-1500
バケット容量	m ³	9.6	8.4	7.6	6.9
	yd ³	12.5	11.0	10.0	9.0
平積み容量ISO	m ³	8.0	7.0	6.5	5.5
	yd ³	10.5	9.2	8.5	7.2
山積み容量ISO	m ³	9.5	8.5	7.5	7.0
	yd ³	12.4	11.1	9.8	9.2
バケット全幅	mm	3,987	3,987	3,987	3,987
	ft	13.1	13.1	13.1	13.1
ダンピングクリアランス 45°ダンブ時(ツース先端まで)(A)	mm	—	—	—	—
	ft	—	—	—	—
ダンピングクリアランス 45°ダンブ時(エッジまで)(A)	mm	4,041	4,147	4,212	4,275
	ft	13.3	13.6	13.8	14.0
ダンピングリーチ 45°ダンブ時(ツース先端まで)(F)	mm	—	—	—	—
	ft	—	—	—	—
ダンピングリーチ 45°ダンブ時(エッジまで)(F)	mm	1,988	1,882	1,810	1,740
	ft	6.5	6.2	5.9	5.7
アームが水平でバケットが同じ高さにあるときのリーチ(エッジ先端まで)	mm	4,253	4,103	4,006	3,912
	ft	14.0	13.5	13.1	12.8
掘削深さ(セグメント)	mm	214	214	219	224
	in	8.4	8.4	8.6	8.8
全長 – バケット地上時(E)	mm	12,365	12,215	12,121	12,030
	ft	40.6	40.1	39.8	39.5
全高(C)	mm	8,222	8,081	7,982	7,880
	ft	27.0	26.5	26.2	25.9
旋回半径 - コーナSAE運搬位置	mm	17,736	17,647	17,595	17,545
	ft	10.3	10.1	9.9	9.7
ラックバック角度(SAE運搬位置)	角度	52.8	52.8	52.8	52.9
最大ダンブ角度(最大リフト時)	角度	-50.1	-50.1	-50.1	-50.1
転倒荷重、タイヤたわみなし - 直進時	kg	39,797	40,367	40,652	40,992
	lb	87,737	88,995	89,622	90,371
運転質量時(アーティキュレート35°)	kg	35,316	35,874	36,155	36,489
	lb	63,634	66,743	68,706	70,741
転倒荷重、タイヤたわみ含む – 直進時	kg	37,448	38,053	38,366	38,729
	lb	82,559	83,892	84,581	85,384
運転質量時(アーティキュレート35°)	kg	31,483	32,090	32,411	32,778
	lb	65,817	68,606	70,374	72,202
掘削力SAE定格	kg	36,548	39,758	42,053	44,524
	lb	80,574	87,651	92,710	98,158
運転質量(注記AおよびB)	kg	57,550	57,132	56,905	56,652
	lb	126,876	125,954	125,454	124,896
質量配分(SAE運搬位置フロント)	kg	28,638	27,884	27,477	27,027
	lb	63,137	61,473	60,576	59,584
質量配分(SAE運搬位置リア)	kg	28,912	29,248	29,428	29,625
	lb	63,739	64,481	64,878	65,312
機械総質量	kg	72,065	71,647	71,420	71,167
	lb	158,876	157,954	157,454	156,896
質量配分(SAE運搬位置フロント)	kg	53,339	52,493	52,037	51,534
	lb	117,591	115,726	114,723	113,613
質量配分(SAE運搬位置リア)	kg	18,726	19,154	19,383	19,633
	lb	41,285	42,228	42,731	43,283

*静止転倒荷重と運転質量は、油水類満タン、体重80 kg (176 lb) のオペレータ乗車時の値です。

**ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。ISO 14397-1:2007に完全適合。

988 ホイールローダ仕様

運転仕様 – 標準リフト

35/65 R33 XLDD1タイヤ装備の機械については、別の表でタイヤサイズをご確認ください。

988 標準XEリフトタイヤ: 35/65 R33 XLDD1、PN: 339-8790 SLR: 978 mm							
バケットタイプ		ゼネラルパーパス バケット		岩石用			硬い岩石用
グラウンドエンゲージツール		アダプタ またはBOCE		K130	K130	K130	K130
カッティングエッジのタイプ		スト ート	スト ート	ス ペ ード	ス ペ ード	ス ペ ード	ス ペ ード
バケット部品番号(グループレベル)		634-0623	621-1500	615-5051	620-8133	620-8132	628-3419
バケット容量	m ³ yd ³	7.6 10.0	6.9 9.0	7.6 10.0	6.9 9.0	6.4 8.33	6.3 8.33
平積み容量ISO	m ³ yd ³	6.5 8.5	5.5 7.2	6.5 8.5	5.5 7.2	5 6.5	5 6.5
山積み容量ISO	m ³ yd ³	7.5 9.8	7 9.2	7.5 9.8	7 9.2	6.5 8.5	6.5 8.5
バケット全幅	mm ft	3,987 13.1	3,987 13.1	4,020 13.2	4,020 13.2	4,020 13.2	4,080 13.4
ダンピングクリアランス 45°ダンプ時(ツース先端まで) (A)	mm ft	— —	— —	3,394 11.1	3,471 11.4	3,527 11.6	3,505 11.5
ダンピングクリアランス 45°ダンプ時(エッジまで) (A)	mm ft	3,819 12.5	3,882 12.7	3,603 11.8	3,681 12.1	3,736 12.3	3,723 12.2
ダンピングリーチ 45°ダンプ時(ツース先端まで) (F)	mm ft	— —	— —	2,128 7.0	2,050 6.7	1,995 6.5	1,997 6.6
ダンピングリーチ 45°ダンプ時(エッジまで) (F)	mm ft	1,722 5.6	1,652 5.4	1,936 6.4	1,858 6.1	1,803 5.9	1,816 6.0
アームが水平でバケットが同じ高さにあるときのリーチ (エッジ先端まで)	mm ft	3,667 12.0	3,573 11.7	3,971 13.0	3,861 12.7	3,783 12.4	3,801 12.5
掘削深さ(セグメント)	mm in	200 7.9	205 8.1	201 7.9	201 7.9	201 7.9	201 7.9
全長 – バケット地上時 (E)	mm ft	11,715 38.4	11,624 38.1	12,303 40.4	12,193 40.0	12,115 39.7	12,131 39.8
全高 (C)	mm ft	7,589 24.9	7,486 24.6	7,559 24.8	7,457 24.5	7,383 24.2	7,383 24.2
旋回半径 - コーナSAE運搬位置	mm ft	17,261 56.6	17,212 56.5	17,326 56.8	17,262 56.6	17,217 56.5	17,236 56.5
ラックバック角度 (SAE運搬位置)	度	50.0	50.1	50.0	50.0	50.0	50.0
最大ダンプ角度(最大リフト時)	度	-49.8	-49.8	-49.8	-49.8	-49.8	-49.8
転倒荷重、タイヤたわみなし - 直進時	kg lb	36,213 79,835	36,574 80,632	35,289 77,799	35,756 78,828	35,977 79,315	34,861 76,855
運転質量時(アーティキュレート35°)	kg lb	32,452 71,543	32,805 72,323	31,541 69,536	32,000 70,548	32,213 71,018	31,100 68,564
転倒荷重、タイヤたわみ含む – 直進時	kg lb	34,036 75,037	34,416 75,875	33,134 73,049	33,625 74,129	33,857 74,643	32,752 72,205
運転質量時(アーティキュレート35°)	kg lb	29,170 64,309	29,549 65,144	28,286 62,360	28,776 63,441	29,007 63,949	27,907 61,525
掘削力SAE定格	kg lb	45,673 100,691	48,330 106,550	38,726 85,377	41,108 90,627	42,871 94,515	42,038 92,679
運転質量(注記AおよびB)	kg lb	52,196 115,073	51,943 114,516	52,778 116,356	52,441 115,613	52,310 115,325	53,294 117,494
質量配分 (SAE運搬位置フロント)	kg lb	28,375 62,555	27,944 61,607	29,464 64,958	28,877 63,663	28,646 63,154	30,279 66,753
質量配分 (SAE運搬位置リア)	kg lb	23,822 52,518	23,999 52,909	23,314 51,398	23,564 51,950	23,664 52,171	23,016 50,741
機械総質量	kg lb	63,536 140,074	63,283 139,516	64,118 141,357	63,781 140,614	63,650 140,325	64,634 142,494
質量配分 (SAE運搬位置フロント)	kg lb	46,630 102,800	46,152 101,747	47,751 105,273	47,106 103,850	46,836 103,256	48,481 106,881
質量配分 (SAE運搬位置リア)	kg lb	16,907 37,273	17,132 37,769	16,368 36,084	16,676 36,764	16,814 37,069	16,154 35,613

*静止転倒荷重と運転質量は、油水類満タン、体重80 kg (176 lb) のオペレータ乗車時の値です。

**ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。
ISO 14397-1:2007に完全適合。

運転仕様 – ハイリフト

35/65 R33 XLDD1タイヤ装備の機械については、別の表でタイヤサイズをご確認ください。

		988 標準XEリフトタイヤ: 35/65 R33 XLDD1、PN: 339-8790 SLR: 978 mm					
バケットタイプ		ゼネラルパーパス バケット		岩石用		硬い岩石用	
グラウンドエンゲージツール		アダプタ またはBOCE		K130		K130	
カッティングエッジのタイプ		ストレート		スピード		スピード	
バケット部品番号(グループレベル)		634-0623	621-1500	615-5051	620-8133	620-8132	628-3419
バケット容量	m ³ yd ³	7.6 10.0	6.9 9.0	7.6 10.0	6.9 9.0	6.4 8.33	6.3 8.33
平積み容量ISO	m ³ yd ³	6.5 8.5	5.5 7.2	6.5 8.5	5.5 7.2	5.0 6.5	5.0 6.5
山積み容量ISO	m ³ yd ³	7.5 9.8	7.0 9.2	7.5 9.8	7.0 9.2	6.5 8.5	6.5 8.5
バケット全幅	mm ft	3,987 13.1	3,987 13.1	4,020 13.2	4,020 13.2	4,020 13.2	4,080 13.4
ダンピングクリアランス 45°ダンプ時(ツース先端まで)(A)	mm ft	— —	— —	3,787 12.4	3,865 12.7	3,920 12.9	3,899 12.8
ダンピングクリアランス 45°ダンプ時(エッジまで)(A)	mm ft	4,212 13.8	4,275 14.0	3,997 13.1	4,074 13.4	4,130 13.5	4,117 13.5
ダンピングリーチ 45°ダンプ時(ツース先端まで)(F)	mm ft	— —	— —	2,217 7.3	2,139 7.0	2,084 6.8	2,085 6.8
ダンピングリーチ 45°ダンプ時(エッジまで)(F)	mm ft	1,810 5.9	1,740 5.7	2,024 6.6	1,947 6.4	1,892 6.2	1,904 6.2
アームが水平でバケットが同じ高さにあるときのリーチ(エッジ先端まで)	mm ft	4,006 13.1	3,912 12.8	4,310 14.1	4,200 13.8	4,122 13.5	4,140 13.6
掘削深さ(セグメント)	mm in	219 8.6	224 8.8	220 8.7	220 8.7	220 8.7	220 8.7
全長 – バケット地上時(E)	mm ft	12,121 39.8	12,030 39.5	12,710 41.7	12,600 41.3	12,522 41.1	12,538 41.1
全高(C)	mm ft	7,982 26.2	7,880 25.9	7,952 26.1	7,850 25.8	7,776 25.5	7,776 25.5
旋回半径 - コーナSAE運搬位置	mm ft	17,595 57.7	17,545 57.6	17,663 57.9	17,598 57.7	17,553 57.6	17,573 57.7
ラックバック角度(SAE運搬位置)	度	52.8	52.9	52.9	52.9	52.9	52.9
最大ダンプ角度(最大リフト時)	度	-50.1	-50.1	-50.1	-50.1	-50.1	-50.1
転倒荷重、タイヤたわみなし - 直進時	kg lb	34,130 75,243	34,460 75,971	33,248 73,300	33,679 74,248	33,875 74,681	32,772 72,251
運転質量時(アーティキュレート35°)	kg lb	30,435 67,099	30,760 67,815	29,566 65,181	29,991 66,118	30,182 66,540	29,082 64,114
転倒荷重、タイヤたわみ含む - 直進時	kg lb	32,230 71,055	32,579 71,824	31,365 69,148	31,818 70,147	32,027 70,607	30,933 68,195
運転質量時(アーティキュレート35°)	kg lb	27,426 60,464	27,777 61,238	26,577 58,592	27,035 59,602	27,244 60,063	26,155 57,662
リフト能力 - バケット地上時	kg lb	31,921 60,464	32,750 61,239	29,588 58,592	30,520 59,601	31,104 60,062	30,216 57,661
掘削力SAE定格	kg lb	42,053 92,710	44,524 98,158	35,613 78,513	37,829 83,398	39,463 87,002	38,661 85,233
運転質量(注記AおよびB)	kg lb	53,668 118,318	53,415 117,761	54,250 119,602	53,913 118,859	53,782 118,570	54,766 120,739
質量配分(SAE運搬位置フロント)	kg lb	28,921 63,761	28,471 62,768	30,057 66,264	29,444 64,913	29,204 64,383	30,922 68,172
質量配分(SAE運搬位置リア)	kg lb	24,747 54,558	24,944 54,993	24,193 53,337	24,469 53,945	24,579 54,187	23,844 52,567
機械総質量	kg lb	65,008 143,319	64,755 142,761	65,590 144,602	65,253 143,859	65,122 143,570	66,106 145,740
質量配分(SAE運搬位置フロント)	kg lb	48,120 106,087	47,628 105,002	49,288 108,662	48,625 107,199	48,350 106,594	50,082 110,411
質量配分(SAE運搬位置リア)	kg lb	16,888 37,232	17,127 37,759	16,302 35,940	16,629 36,660	16,772 36,976	16,025 35,329

*静止転倒荷重と運転質量は、油水類満タン、体重80 kg (176 lb) のオペレータ乗車時の値です。

**ISO 14397-2:2007に基づき、バケットヒンジピンを軸として、カッティングエッジの先端から100 mm (4") 後ろのところで測定。
ISO 14397-1:2007に完全適合。

988 ホイールローダの標準装備品およびオプション 装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
電気装備			運転席(続き)		
バックアップアラーム	✓		リンブルコントロールシステム (RCS)	✓	
オルタネータ(単相150 A)	✓		シート、デラックス	✓	
ドライバッテリー	✓		プレミアムプラスシート(自動冷暖房、2段階の大腿部調整、ランバおよびバックボルスタの電動式調整、乗り心地の剛性調整、ダイナミックエンドダンピング、革仕上げを含む)		✓
コンバータ(10/15 A、24 Vから12 V)	✓		シートベルト警告	✓	
危険電圧ランプ	✓		巻取り式シートベルト(76 mm(3 in)幅)	✓	
照明システム(LED作業灯、アクセスおよびサービスプラットフォーム照明)	✓		ステアリング/トランスミッション統合コントロール(STIC™)システム	✓	
照明システム(フード下のサービス照明)		✓	UVガラス	✓	
始動および充電システム、24 V	✓		グラフィックインフォメーションディスプレイ付き重要情報管理システム(VIMS™、Vital Information Management System): 外付けデータポート、カスタマイズ可能なオペレータプロフィール、サイクルタイム、統合ペイロードコントロールシステム	✓	
緊急時始動用スタータソケット	✓		湿式アームワイパ/ウオッシャ(フロントおよびリア) – 間欠フロントおよびリアワイパ	✓	
スタータロックアウト(パンパ)	✓		ウィンドウブルダウン式バイザ		✓
トランスミッションロックアウト(パンパ)	✓		オペレータ着座検知	✓	
運転席			スロープ表示	✓	
エアコン	✓		パワートレイン		
Cat Vision、リアビューカメラシステム	✓		-34 °C (-29 °F) までの環境で凍結防止性能を有するエクステンドライフクーラントの50%混合液	✓	
Cat Production Measurement (Catプロダクションメジャメント) 準備仕様	✓		不凍液(-50 °C (-58 °F) まで)		✓
Cat Production Measurement		✓	リターダ自動制御	✓	
CAT Detect (CATディテクト)、物体検出システム		✓	ブレーキ、オイル冷却式、マルチディスク、サービス/セカンダリ	✓	
キャブ(騒音抑制および加圧式、一体型転倒時運転者保護構造/落下物保護構造(ROPS/FOPS))、娯楽用ラジオ対応(アンテナ、スピーカ、コンバータ(12 V、5 A))、電源ソケット	✓		ケースドレーンスクリーン	✓	
キャブプレクリーナ		✓	クランクケースガード		✓
設定可能な外付けのシートベルトピーコンインジケータ		✓	E&Hパーキングブレーキ	✓	
コントロール装置(リフト/チルト機能)	✓		エンジンブレーキ		✓
エコノミーモード	✓		エンジン、C18機械的作動電子ユニット噴射(MEUI™)ディーゼル、ターボチャージャー/最終冷却器付き	✓	
第3バルブコントロール機能		✓	高速エンジンオイル交換システム(Wiggins)		✓
グラフィカルインフォメーションディスプレイは運転情報をリアルタイムで表示します。ここで、キャリブレーションを実施したり、オペレータ設定をカスタマイズしたりできます	✓		グラウンドレベルエンジンシャットオフ	✓	
計器、ゲージ類: 冷却水温度、エンジン作動時間メータ、作動油温度、パワートレインオイル温度	✓		酷暑仕様用クーリングパッケージ – ソフトウェア		✓
ヒータ、デフロスタ	✓		エンジンエアインテイクタービンプレクリーナ	✓	
ホーン	✓		タービンプレクリーナ、エンジンエアインテイクデュアルステージ	✓	
LED警告灯(ストロボ)		✓	ラジエータ、アルミ製モジュールラジエータ(AMR、Aluminum Modular Radiator)	✓	
キャブ車内灯	✓		エーテル始動補助装置(自動)	✓	
方向指示器	✓		電子式スロットルロック	✓	
ランチボックス、ドリンクホルダ	✓		ロックアップクラッチ(LUC)付きインペラクラッチトルクコンバータ(ICTC)、リンブルコントロールシステム	✓	
機械エンジン過回転防止機能	✓		トランスミッション(プラネタリ式パワーシフト、4F/3R電子制御)	✓	
リアビューミラー(車外取付け)	✓		手動スイッチおよび自動燃料プライミング	✓	
ハンドレール取付型ミラー		✓			
ミラー(ヒータ付き)		✓			
ラジオ(AM/FM/CD/MP3 Bluetooth®付き)®	✓				
ラジオ(AM/FM/CD/MP3 Bluetooth付き、衛星Sirius XM対応)	✓				
ラジオ(CB対応)	✓				

988 ホイールローダの標準装備品およびオプション 装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
追加装置			追加装備品 (続き)		
オペレータアシスト対応	✓		油圧システム (ステアリングおよびブレーキ フィルタ/スクリーニングシステム)	✓	
自動掘削、タイヤスリップ防止、自動設定タイ ヤ、およびリフトストール防止		✓	追加のカウンタウエイト		✓
オペレータのコーチング		✓	油圧駆動式デマンドファン	✓	
寒冷地用パッケージ: 追加スタータおよび 2バッテリー、エンジンブロックヒータ120 Vま たは240 V、ヒータ付き燃料ライン		✓	オイルサンプリングバルブ	✓	
機械の基本価格にリム割引料金を含む	✓		キャブおよびサービスプラットフォームへのリ アアクセス	✓	
Cat排出ガス低減モジュール (CEM)	✓		ロードセンシングステアリング	✓	
カップリング (Cat Oリングフェースシール)	✓		タイヤ圧力モニタリングシステム		✓
サービスアクセスドア	✓		トーキック (つま先板)	✓	
エコロジードレイン (エンジン、ラジエータ、 作動油タンク用)	✓		盗難防止キャップロック	✓	
燃料タンク (712 L (188 gal))	✓		車輪止め		✓
高速燃料給油システム (Shaw-Aero)		✓	その他のオプション仕様車		
フロントおよびリアローディングフェンダ		✓	アグリゲイトハンドラ		✓
ドローバヒッチ (ピン付き)	✓		積み込みと運搬		✓
Cat XT™ホース	✓		製材所用		✓
			製鉄所		✓
			ブロックハンドラ		✓

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability>をご覧ください。

エンジン

- CAT® C18エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合しています。
 - CATディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)または次までの低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります。
 - ✓ 20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)*
 - ✓ 100%の再生可能ディーゼル、HVO(水添植物油)、およびGTL(ガス液化)燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。
- *後処理装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い100%のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
- R134a(地球温暖化係数が1,430のもの)を使用する場合、システムには1.8 kg(3.9 lb)の冷媒(CO₂含有量は2,574 mt/2,837 t相当量)が含まれます。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度(ppm単位)は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01%
 - カドミウム < 0.01%
 - クロム < 0.01%
 - 鉛 < 0.01%

騒音性能

オペレータ騒音レベル(ISO 6396:2008) 72 dB(A)

車両騒音レベル(ISO 6395:2008) 109 dB(A)*

- 上記の測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
 - キャブ運転室であっても、キャブが適切にメンテナンスされていない場合、ドアやウィンドウが開いている状態で長時間作業する場合、騒音の激しい環境で作業を行う場合などでは、聴覚保護具が必要になる場合があります。
 - 上記の測定値はEU Stage V適合モデルのみに関するものです。EPA Tier 3相当適合モデルについては3ページを参照してください。
- * 欧州連合加盟国およびEU指令2000/14/EC(2005/88/ECによる改定)採用国向け車両の場合。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント(DEAC)およびCATエクステンデッドライフクーラント(ELC)は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
- CAT BIO HYDO Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
 - エコノミーモードは燃料消費量を削減します
 - 油圧速度を向上させ、サイクルタイムを高速化することで、空回りと燃料消費を減少させ、効率が向上
 - オートアイドルリングストップ機能によりアイドル中の燃料消費を低減
 - オペレータコーティングと、新登場のオペレータアシスト機能(タイヤスリップ防止、自動設定タイヤほか)を含む各種のオプションテクノロジーで生産性を向上

リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	73.32%
鉄	3.21%
非鉄金属	1.39%
合金	0.00%
金属および非金属混合物	4.59%
プラスチック	0.13%
ゴム	0.12%
非金属混合物	0.00%
流体	0.25%
その他	2.35%
未分類	14.64%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い機械により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714(土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法)によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合(パーセント単位の質量分率)として定義されます。
- 部品表のすべての部品は、まずISO 16714および日本CEMA(Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会)の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。
- 製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 96%



988

ブロックハンドラ

ブロックハンドラ用途では、より高い性能、生産性、および安全性が求められますが、CAT®ホイールローダはこれに応えます。

定評ある信頼性

- CAT C18エンジンは、最も過酷な用途に対応しています。
- ロックアップクラッチ付きのCATのトルクコンバータは、トルクコンバータ損失を減らし、システムの熱を下げるのに役立ちます。
- ステアリング/トランスミッション統合コントロール (STIC™、Steering and Transmission Integrated Control) により最大限の応答性を実現します。
- 強化されたパワーと操作性により、多くのマテリアルを効率的に移動します。
- 過酷な積込み条件と複数のライフサイクルに耐える堅牢な構造を備えています。

耐久性

- マイニング用途専用に設計された、長寿命で、安定し、かつスムーズなギヤシフトを実現する世界トップクラスのトランスミッション。
- 生産性向上電子コントロールストラテジ (APECS) トランスミッションにより、登坂路でも最適な推進力を実現できるようコントロールされます。
- ポジティブフローコントロール (RFC) 油圧システムは、効率や反応を高め、一貫した性能を実現するのに役立ちます。
- 先進的なフィルタシステムにより、油圧システムの性能と信頼性を向上させます。
- インペラクラッチトルクコンバータ (ICTC) は、地面の状態に応じてトルクを調整し、タイヤのスピンを最小限に抑えるのに役立ちます。

生産性の向上

- リンケージ上部の視認性が向上しています。
- オペレータは運転中にタイヤ圧力を確認でき、変更はVisionLink®に故障コードを送信することで、タイヤの早期の不具合を防止できるようになっています。
- 便利で応答性が高い電気油圧式コントロールでオペレータの信頼性向上に寄与します。

優れた燃料効率

- エコノミーモードは、マニュアルスロットルとスロットルロックのどちらの操作でも、エンジンスピードコントロールの最適化を支援して燃料消費量を抑えます。
- 流量共有油圧システムにより、低いエンジン回転数で全流量を実現します。
- 完全に統合されたエンジン電子制御により燃費のさらなる向上に貢献しています。
- オートアイドルストップ機能で、アイドル時の燃料消費を低減させます。
- 油圧速度を向上し、サイクルタイムを高速化することで、空回り燃料消費を減少させ、効率を最適化します。

統合テクノロジーにより生産性と効率性が向上

- CATテクノロジーは、作業現場のモニタリング、管理、改善のために開発されています。
- CAT Detectにより、オペレータは運転中の車両周辺の状況を的確に把握できるうえ、万が一の場合には警告が発せられるため、作業現場の人員や資産の安全を確保できます。
- Product Link™により、装置に無線接続でき、事業経営に必要な重要情報にアクセスできます。
- 車両や機械の状態に関する有用な情報を得ることができます。
- オプションのアドバンスプロダクティビティ計画が、実践的かつ包括的な情報を提供します。この情報は作業の生産性と収益性の管理および改善に役立ちます。

ブロックハンドリング設計

- 安定性と耐久性に優れ、ブロックハンドリングの用途に最適なカウンタウエイトを備えています。
- 高いけん引力を持つパワートレインには、けん引力を最大限高めるために、この用途向けに特別に設計されたトルクコンバータとトランスミッションが搭載されています。
- クイックカブラ付きの油圧バルブが追加で搭載されたことにより、オペレータは積込み運搬作業時にワークツールを交換して即座にロックすることができます。
- 専用設計によるチルト/リフトシリンダがリンケージに装備されており、積荷の制御が改善されたとともに、長時間にわたって安全な運転が可能になりました。
- ライドコントロールはショックアブソーバとして機能し、オペレータは荒れた地形でもスムーズな乗り心地を体感できます。

988 ブロックハンドラ仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C18	
定格回転数	1,700 rpm	
ピークパワー回転数	1,500 rpm	
エンジン (ISO 14396:2002)	432 kW	580 hp
総出力 (SAE J1995:2014)	439 kW	588 hp
定格出力 (ネット) (SAE J1349:2011)	403 kW	541 hp
内径	145 mm	5.7 in
行程	183 mm	7.2 in
総行程容積 (排気量)	18.1 L	1,105 in ³
最大トルク (1,200 rpm時)	2,852 N·m	2,104 lbf·ft
トルクライズ	58%	

以下の3つのエンジン排出ガスオプションを用意しています。

1. 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。
 2. ブラジルMAR-1の排出ガス基準、米国EPA Tier 3およびEU Stage IIIA相当に適合。
 3. 中国オフロードIV排出ガス基準に適合。
- 表示されている定格出力は、エンジンにエアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備し、ファンが最低速度で回転している場合に、フライホイール部で得られる出力です。

運転仕様

運転質量	61,508 kg	135,602 lb
------	-----------	------------

トランスミッション

トランスミッションの種類	Catプラネタリ式パワースhift	
前進1速	5.8 km/h	3.6 mph
前進2速	10.3 km/h	4.5 mph
前進3速	18.3 km/h	11.4 mph
前進4速	30.5 km/h	19 mph
後進1	6.6 km/h	4.1 mph
後進2	11.8 km/h	7.3 mph
後進3	20.8 km/h	13 mph
ダイレクトドライブ前進1	ロックアップ無効	
ダイレクトドライブ前進2	10.8 km/h	6.7 mph
ダイレクトドライブ前進3	19.2 km/h	11.9 mph
ダイレクトドライブ前進4速	34 km/h	21 mph
ダイレクトドライブ後進1	6.9 km/h	4.3 mph
ダイレクトドライブ後進2	12.4 km/h	7.7 mph
ダイレクトドライブ後進3	22 km/h	13.7 mph

- 走行速度は、35/65-R33タイヤを想定したものです。

油圧システム – リフト/チルト

リフト/チルトシステム – サークキット	パイロット作動 – EH コントロール、フロー共有	
リフト/チルトシステム	可変容量ピストン	
最大流量 (1,400~1,860 rpm)	580 L/min	153 gal/分
リリーフバルブ設定 – リフト/チルト	32,800 kPa	4,757 psi
複動型シリンダ: リフト、ボア、ストローク	235 mm × 976 mm	9.3 in × 38.4 in
複動型シリンダ: チルト、ボア、ストローク	291 mm × 671 mm	11.5 in × 26.4 in
パイロットシステム	可変容量ピストン	
最大流量 (1,700 rpm時)	52 L/min	13.7 gal/min
リリーフバルブ設定	3,800 kPa	551 psi

油圧サイクルタイム

ラックバック	4.5秒
上げ	8.0秒
ダンブ	2.2秒
下げ浮き下げ	3.5秒
トータル油圧 サイクルタイム (空の パケット)	18.2秒

油圧システム – ステアリング

ステアリングシステム – 回路	パイロット (ロードセンシング)	
ステアリングシステム – ポンプ (最大流量時)	ピストン (可変容量)	
リリーフバルブ設定圧 – ステアリング	32,000 kPa	4,641 psi
合計ステアリング角度	86°	
ステアリングサイクルタイム (高速アイドル時)	3.4 sec	
ステアリングサイクルタイム (低速アイドル時)	5.6 sec	

整備交換時の容量

燃料タンク	712 L	188.1 gal
冷却系統	120 L	31.7 gal
クランクケース	60 L	15.9 gal
尿素水タンク	33 L	8.7 gal
トランスミッション	92 L	24.3 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドラ イブ – フロント	186 L	49.1 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドラ イブ – リア	186 L	49.1 gal
油圧システム工場充填	475 L	125.5 gal
油圧系統 (タンクのみ)	240 L	63.4 gal

- Tier 4 FinalおよびStage Vに適合するすべてのオフロードディーゼルエンジンはゼルエンジンは、ULSD (硫黄含有量15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)、または次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります**。
– 最大20%のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル*

– または最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油) およびGTL (gas-to-liquid、天然ガス由来軽油代替) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、“Caterpillar製機械推奨液体類” (SEBU6250) を参照してください。

- **後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます。**混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください。
- Tier 4より前のエンジンの場合: CATエンジンは以下までの低炭素原単位の熟料と混合されるディーゼル燃料と適合されます**:
– 100%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル)*
– 100%再生可能ディーゼル、HVO (加水分解植物油)、およびGTL (ガスから液体への変換) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、“Caterpillar製機械推奨液体類” (SEBU6250) を参照してください。

*混合レベルが20%より高い燃料の使用については、Catディーラにお問い合わせください。

- **排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

アクスル

フロント	固定
リア	トラニオン
オシレーション角度	13°

ブレーキ

ブレーキ	ISO 3450: 2011
------	----------------

騒音に対する性能 – Tier 4 Final/Stage V

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	73 dB (A)
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	111 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A) *
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	109 dB (A) **

騒音に対する性能 – Tier 3/Stage IIIA

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	73 dB (A)
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	112 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A) *
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	110 dB (A) **

*欧州連合加盟国、“EU指令”および“UK指令”採用国向け車両の場合。

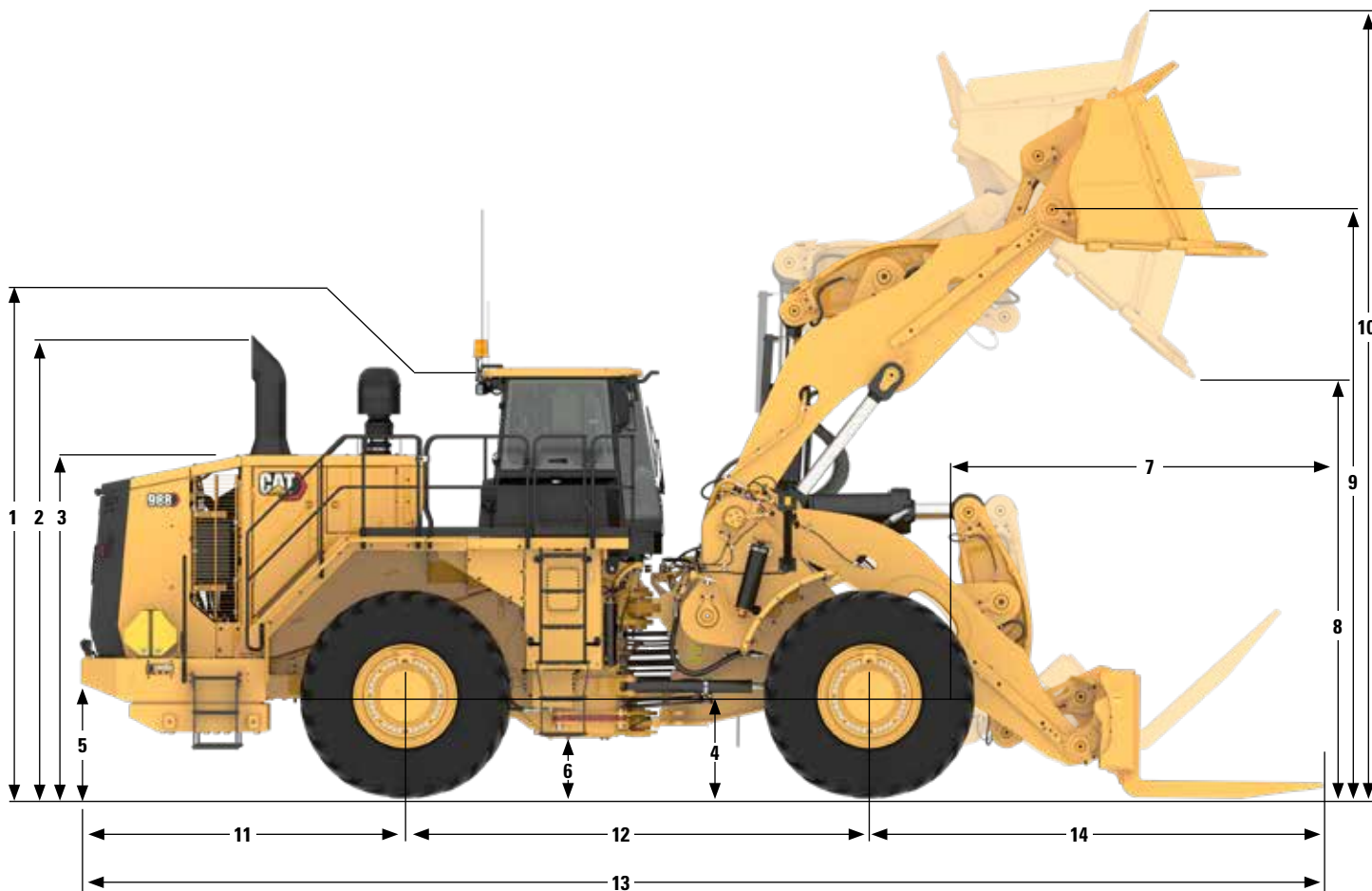
**EU騒音指令“2000/14/EC” (“2005/88/EC”および英国騒音規制2001 No. 1701による改訂)

- 機械音響出力レベルは、ISO 6395:2008に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
- オペレータ音圧レベルは、ISO 6396:2008に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
- キャブ式運転室であっても、キャブが適切にメンテナンスされていない場合、ドアやウィンドウが開いている状態で長時間作業する場合、騒音の激しい環境で作業を行う場合などでは、聴覚保護具が必要になる場合があります。

988 ブロックハンドラ仕様

寸法

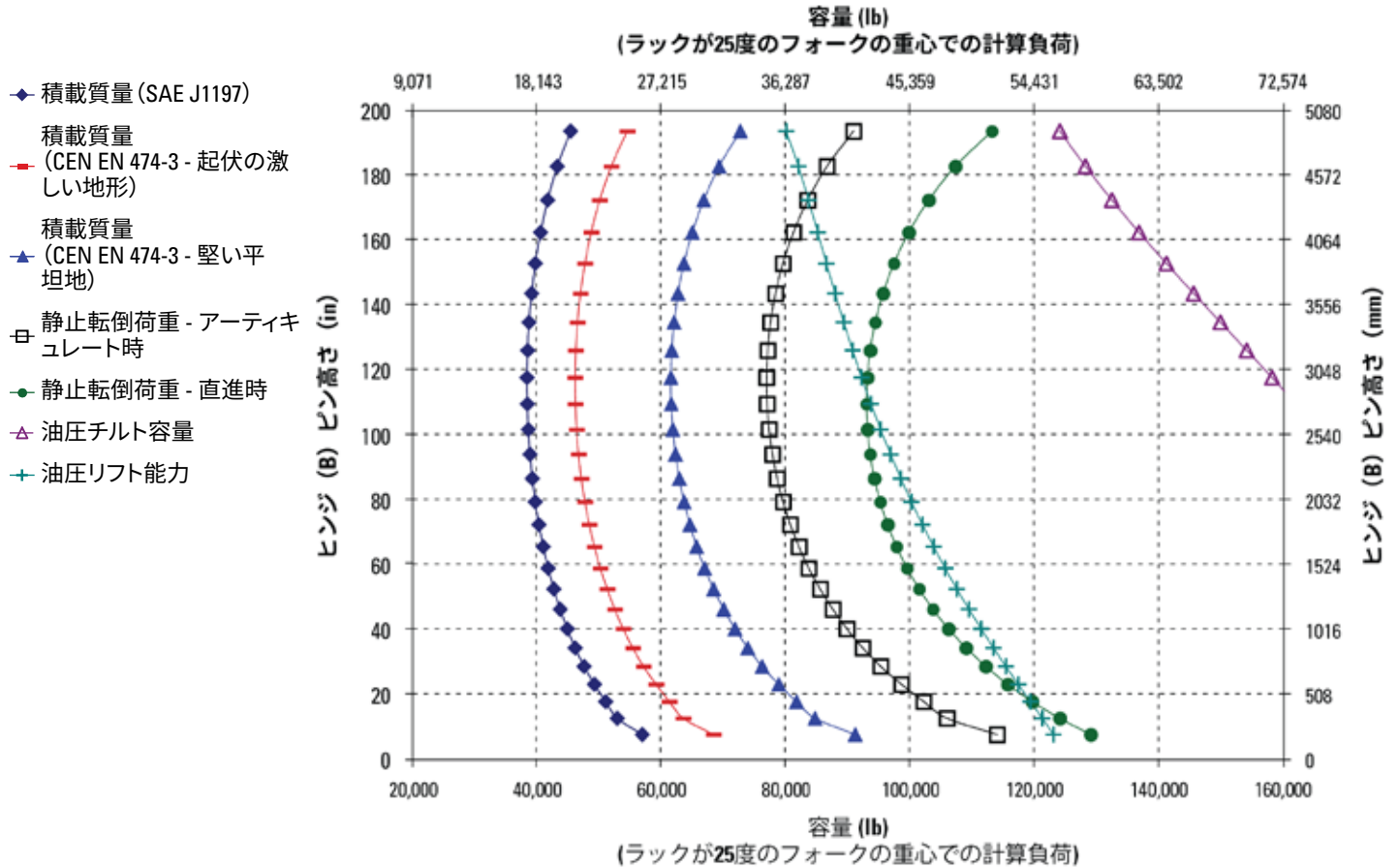
寸法はすべて概算値です。



	クイックカプラおよび6.9 m ³ (9.0 yd ³) バケット		クイックカプラおよび フォーク	
1 地上からROPS最上部までの高さ	4,187 mm	13.7 ft	4,214 mm	13.8 ft
2 地上からマフラー最上部までの高さ	4,498 mm	14.8 ft	4,221 mm	13.8 ft
3 地上からフード最上部までの高さ	3,334 mm	10.9 ft	3,334 mm	10.9 ft
4 フロントアクスルの中心線までの高さ	978 mm	3.2 ft	978 mm	3.2 ft
5 バンパまでの最低地上高	933 mm	3.1 ft	933 mm	3.1 ft
6 ロアヒッチまでの最低地上高	568 mm	1.9 ft	568 mm	1.9 ft
7 リーチ(最大リフト時)	2,765 mm	9.1 ft	—	—
8 クリアランス(最大リフト時)	3,449 mm	11.3 ft	—	—
9 Bピンの高さ(最大リフト時)	4,918 mm	16.1 ft	4,918 mm	16.1 ft
10 最大全高(バケット上げ時)	6,815 mm	22.4 ft	—	—
11 リアアクスルの中心線からバンパまで	3,187 mm	10.5 ft	3,187 mm	10.5 ft
12 ホイールベース	4,550 mm	14.9 ft	4,550 mm	14.9 ft
13 フォークを地面につけた状態での最大全長	11,938 mm	39.2 ft	12,149 mm	39.9 ft
14 フロントアクスルの中心線からバケットチップまで	4,201 mm	13.8 ft	4,467 mm	14.7 ft

荷重容量曲線

L5タイヤ、ラック角度25度のフォーク、1,810 mm (71インチ) タイン、ブロックハンドラクイックカプラ、ブロックハンドラフォーク。



注記:

静止時の転倒荷重および運転質量は、ローダのコンフィギュレーションが、L5プリチストンバイアスタイヤ、エアコン、ライドコントロール、パワートレインガード、満量の油水類、燃料タンク、冷却水、潤滑油およびオペレータ乗車の場合の数値を基礎とするものです。

仕様および定格は、SAE* J1197、SAE J732、CEN** EN 474-3の規格に準拠しています。

パレットフォーク装着ローダの定格作動荷重は次によって決まります。

SAE J1197:全回転静止転倒荷重の50%または油圧限界。

CEN EN 474-3: 不整地での全回転静止転倒荷重の60%または油圧限界。

CEN EN 474-3: 堅い平坦地での全回転静止転倒荷重の80%または油圧限界

*SAE - Society of Automotive Engineers、自動車技術者協会

**CEN - European Committee for Standardization、欧州標準化委員会

988 ブロックハンドラ仕様

運転仕様

空気圧6.55 bar (95psi) のブリヂストン42 PRバイアスタイヤ装着車用。

		988 ブロックハンドラ タイヤ 35/65-R33 SLR 978 mm		
		ブロックハンドラ		
バケットタイプ		岩石用	岩石用	フォーク
グラブエンゲージツール		K130	K131	-
カッティングエッジのタイプ		スペード	スペード	-
バケット部品番号		418-0080	418-0090	418-0070
平積み容量	m ³ yd ³	5.5 7.2	5.2 6.8	- -
山積み容量 (定格)	m ³ yd ³	7 9.2	6.6 8.6	- -
バケット幅	mm ft	3,940 12.9	4,020 13.2	- -
ダンプクリアランス (フルリフト時およびフルダンプ角時) (セグメント)	mm ft	3,449 11.3	3,316 10.9	- -
ダンプ・クリアランス (フル・リフトおよび45°ダンプ時) (ツース先端部まで)	mm ft	- -	3,144 3,316	- -
リーチ (リフト時およびフルダンプ時) (セグメント)	mm ft	2,765 9.1	2,910 9.5	- -
リフト時とフルダンプ時のリーチ (ツース先端部まで)	mm ft	- -	3,132 3,316	- -
リーチ (リフトアームが水平でバケットが同じ高さにあるとき) (セグメントまたはツース先端部まで)	mm ft	3,926 12.9	4,399 14.4	- -
掘削深さ (セグメント)	mm in	150 5.9	185 7.3	- -
全長 (バケットを地面に置いたとき)	mm ft	11,938 39.2	12,436 40.8	12,149 39.9
全高 (バケットを完全に上げた状態)	mm ft	6,815 22.4	6,815 22.4	- -
ローダ・クリアランス回転半径 (SAE運搬)	mm ft	8,714 28.6	8,834 29.0	7,789 25.6
フルダンプ角度	度	-32	-32	-
静止転倒荷重 - 直進時 (リジッド・タイヤ)	kg lb	52,887 116,597	51,384 113,281	43,217 95,277
静止転倒荷重 - 直進時 (タイヤ扁平化あり)	kg lb	50,417 111,150	48,893 107,790	42,176 92,982
静止転倒荷重 - 全回転 (アーティキュレート35°) (リジッド・タイヤ)	kg lb	46,933 103,470	45,488 100,283	38,471 84,815
静止転倒荷重 - 全回転時 (アーティキュレート35°) (タイヤ扁平化あり)	kg lb	42,719 94,179	42,166 92,960	35,513 78,293
静止転倒荷重 - 全回転時 (アーティキュレート43°) (リジッド・タイヤ)	kg lb	44,043 97,098	42,625 93,972	36,168 79,736
静止転倒荷重 - 全回転時 (アーティキュレート43°) (タイヤ扁平化あり)	kg lb	39,384 86,827	37,963 83,694	32,945 72,631
掘削力	kN lbf	432 97,093	388 87,201	- -
運転質量	kg lb	63,381 139,730	64,106 141,329	61,508 135,602
質量配分 (SAE運搬位置) (空荷)				
フロント	kg lb	27,312 60,212	28,732 63,342	24,338 53,656
リア	kg lb	36,069 79,518	35,374 77,987	37,170 81,946

418-0070フォークで転倒荷重のための25度のフォーク角度。

988 ブロックハンドラの標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
電気装備			運転席 (続き)		
バックアップアラーム	✓		リンプルコントロールシステム (RCS)	✓	
オルタネータ (単相150 A)	✓		シート、デラックス	✓	
ドライバッテリー	✓		プレミアムプラスシート (自動冷暖房、2段階の大腿部調整、ランバおよびバックボルスタの電動式調整、乗り心地の剛性調整、ダイナミックエンドダンピング、革仕上げを含む)		✓
コンバータ (10/15 A、24 Vから12 V)	✓		シートベルト警告	✓	
危険電圧ランプ	✓		巻取り式シートベルト (76 mm (3 in) 幅)	✓	
照明システム (LED作業灯、アクセスおよびサービスプラットフォーム照明)	✓		ステアリング/トランスミッション統合コントロール (STIC™) システム	✓	
照明システム (フード下のサービス照明)		✓	UVガラス	✓	
始動および充電システム、24 V	✓		グラフィックインフォメーションディスプレイ付き重要情報管理システム (VIMSTM、Vital Information Management System): 外付けデータポート、カスタマイズ可能なオペレータプロフィール、サイクルタイム、統合ペイロードコントロールシステム	✓	
緊急時始動用スタータソケット	✓		湿式アームワイパ/ウォッシャー (フロントおよびリア) - 間欠フロントおよびリアワイパ	✓	
スタータロックアウト (バンパ)	✓		ウィンドウプルダウン式バイザ		✓
トランスミッションロックアウト (バンパ)	✓		オペレータ着座検知	✓	
運転席			スロープ表示	✓	
エアコン	✓		パワートレイン		
Cat Vision、リアビューカメラシステム	✓		-34 °C (-29 °F) までの環境で凍結防止性能を有するエクステンドライフクーラントの50%混合液	✓	
Cat Production Measurement (Catプロダクションメジャメント) 準備仕様	✓		不凍液 (-50 °C (-58 °F) まで)		✓
Cat Production Measurement		✓	リターダ自動制御	✓	
CAT Detect (CATディテクト)、物体検出システム		✓	ブレーキ、オイル冷却式、マルチディスク、サービス/セカンダリ	✓	
キャブ (騒音抑制および加圧式、一体型転倒時運転者保護構造/落下物保護構造 (ROPS/FOPS))、娯楽用ラジオ対応 (アンテナ、スピーカ、コンバータ (12 V、5 A))、電源ソケット	✓		ケースドレーンスクリーン	✓	
キャブプレクリーナ		✓	クランクケースガード		✓
設定可能な外付けのシートベルトピーコンインジケータ		✓	E&Hパーキングブレーキ	✓	
コントロール装置 (リフト/チルト機能)	✓		エンジンブレーキ		✓
エコノミーモード	✓		エンジン、C18機械的作動電子ユニット噴射 (MEUITM) ディーゼル、ターボチャージャー/最終冷却器付き	✓	
第3バルブコントロール機能		✓	高速エンジンオイル交換システム (Wiggins)		✓
グラフィカルインフォメーションディスプレイは運転情報をリアルタイムで表示します。ここで、キャリブレーションを実施したり、オペレータ設定をカスタマイズしたりできます	✓		グラウンドレベルエンジンシャットオフ	✓	
計器、ゲージ類: 冷却水温度、エンジン作動時間メータ、作動油温度、パワートレインオイル温度	✓		酷暑仕様用クーリングパッケージ - ソフトウェア		✓
ヒータ、デフロスタ	✓		エンジンエアインテイクタービンプレクリーナ	✓	
ホーン	✓		タービンプレクリーナ、エンジンエアインテイクデュアルステージ	✓	
LED警告灯 (ストロボ)		✓	ラジエータ、アルミ製モジュールラジエータ (AMR、Aluminum Modular Radiator)	✓	
キャブ車内灯	✓		エーテル始動補助装置 (自動)	✓	
方向指示器	✓		電子式スロットルロック	✓	
ランチボックス、ドリンクホルダ	✓		ロックアップクラッチ (LUC) 付きインペラクラッチトルクコンバータ (ICTC)、リンプルコントロールシステム	✓	
機械エンジン過回転防止機能	✓		トランスミッション (プラネタリ式パワーシフト、4F/3R電子制御)	✓	
リアビューミラー (車外取付け)	✓		手動スイッチおよび自動燃料プライミング	✓	
ハンドレール取付型ミラー		✓			
ミラー (ヒータ付き)		✓			
ラジオ (AM/FM/CD/MP3 Bluetooth®付き)®	✓				
ラジオ (AM/FM/CD/MP3 Bluetooth付き、衛星Sirius XM対応)		✓			
ラジオ (CB対応)	✓				

988 ブロックハンドラの標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
追加装置			追加装備品 (続き)		
自動潤滑機能 (自動シャットオフ付き)		✓	ドローバヒッチ (ピン付き)	✓	
自動バケットリフトキックアウト/ポジション	✓		Cat XT™ホース	✓	
寒冷地用パッケージ: 追加スタータおよび2/バッテリー、エンジンブロックヒータ120 Vまたは240 V、ヒータ付き燃料ライン		✓	油圧システム (ステアリングおよびブレーキフィルタ/スクリーニングシステム)	✓	
機械の基本価格にリム割引料金を含む	✓		積込み運搬カウンタウエイト		✓
Cat排出ガス低減モジュール (CEM)	✓		油圧駆動式デマンドファン	✓	
カップリング (Cat Oリングフェースシール)	✓		オイルサンプリングバルブ	✓	
サービスアクセスドア	✓		キャブおよびサービスプラットフォームへのリアアクセス	✓	
エコロジードレイン (エンジン、ラジエータ、作動油タンク用)	✓		ロードセンシングステアリング	✓	
燃料タンク (712 L (188 gal))	✓		タイヤ圧力モニタリングシステム		✓
高速燃料給油システム (Shaw-Aero)		✓	トーキック (つま先板)	✓	
フロントおよびリアローディングフェンダ		✓	盗難防止キャブロック	✓	
			車輪止め		✓



988

製材所仕様

製材用途では、より高い性能、生産性、および安全性が求められますが、CAT® 林業用ホイールローダはこれに応えます。

定評ある信頼性

- CAT C18エンジンは、最も過酷な用途に対応しています。
- ロックアップクラッチ付きのCATのトルクコンバータは、トルクコンバータ損失を排除し、システムの熱を下げるのに役立ちます。
- ステアリング/トランスミッション統合コントロール (STIC™、Steering and Transmission Integrated Control) により最大限の応答性を実現します。
- 強化されたパワーと操作性により、さらに多くのマテリアルを効率的に移動します。
- 過酷な積込み条件と複数のライフサイクルに耐える堅牢な構造を備えています。

耐久性

- ハイアイドル回転数の低減により、長いエンジン耐用期間を実現し、燃料効率を高めています。
- リターダ自動制御により、登坂路でも最適な速度を維持できます。
- 一体鋳造により、要所となるピン部の強度を高めています。
- 箱型断面構造のリアフレームにより、ねじり衝撃とねじり力への耐久性を高めています。
- 過酷な運転条件と複数のライフサイクルに耐える堅牢な構造を備えています。

生産性の向上

- 大型のリフトシリンダとチルトシリンダに加え、リンケージ力を最大化する独自のチルトレバーにより、1回の積込みで一般的なフルレングスログトラックと同等の量を降ろすことができます。
- 標準の988に比べて、リフト能力が20%、チルト能力が26%向上する設計です。
- 優れた加速とより滑らかな方向シフトを実現し、走行時間を短縮します。
- ステアリングおよびインテグレートッドコントロール (STIC™) により最大限の応答性を実現します。
- 便利で応答性が高い電子油圧式コントロールでオペレータの生産性が向上します。
- クロスメンバを下げた専用のリフトアームにより、フォークの先端の視認性の向上につながり、製材を並べる速度が上がり、フォークを確認するためのオペレータの動作が減少します。

優れた燃料効率

- 最大走行速度まで無段階で速度変更をコントロールできます。
- ポジティブフローコントロール (RFC) 油圧システムは、効率やアタッチメントの反応を高め、一貫した性能を実現するのに役立ちます。
- 定格エンジン回転数を下げ、燃料消費を抑える節約モードが備わっています。

- 完全に統合されたエンジン電子制御により燃費のさらなる向上に貢献しています。
- オートアイドルストップ機能で、アイドル時の燃料消費を低減させます。
- 流量共有油圧システムにより、低いエンジン回転数で全流量を実現します。
- 油圧速度を向上し、サイクルタイムを高速化することで、空回りと燃料消費を減少させ、効率を最適化します。

安全機能

- 43°の屈曲旋回により、狭い場所でも正確な位置決めが可能です。
- ロードセンシング油圧ステアリングシステムによる精密な車両制御。
- 緩やかになった階段の角度と階段照明標準装備により、段差や階段自体の視認性の向上に寄与することで、滑り、つまずき、および転落のリスクを軽減しています。
- 警告インジケータ装備のコンピュータ制御モニタリングシステム。
- 標準装備のCAT Vision(CATビジョン)により機械後方の視認性が向上し、安全で確実な作業が可能になります。
- 騒音レベルが低減された空気清浄機能付き加圧式キャビンを搭載しています。

メンテナンスにかかる時間とコストを削減

- 長寿命、再生可能性、高い再販価値を実現し、メンテナンスコストを低減できます。
- まとまったサービスポイントおよびエンジンルームのスイング式ドアにより、重要な日常点検ポイントに容易にアクセスできます。
- エコロジードレーンにより、液体類の流出を防ぎます。
- メンテナンスフリーのバッテリーを使用し、廃棄物を削減しています。
- オペレータは運転中にタイヤ圧力を監視でき、変更はVisionLink® に故障コードを送信することで、タイヤの早期の不具合を防止するのに役立ちます。
- スイング式のファンラジエータ設計により、粉塵の多い製材用途での整備が容易となり、メンテナンスと整備のための休車時間が短縮します。自動リバースファンシステムが異物の堆積を防ぎ、ラジエータコアへの空気の流れを維持します。

操作が容易で、オペレータが快適に過ごせる環境

- ワールドクラスの快適性と操作性を実現
- 皮革仕上げ、強制エアヒータおよびクーラ、2ウェイ大腿部アジャストメント、パワーランバとバックボルスタのアジャストメント、ダイナミックエンドダンピングなどの標準機能を備えたCATプレミアムプラスシートにより、快適さが一日中続きます。
- 操作しやすいレバーとシートに搭載された作業装置ポッドにより疲労を低減します。
- アイソレーションキャブマウントとシートのエアサスペンションにより振動を軽減します。

エンジン

エンジンモデル	CAT® C18	
定格回転数	1,700 rpm	
ピークパワー回転数	1,500 rpm	
エンジン (ISO 14396:2002)	432 kW	580 hp
総出力 (SAE J1995:2014)	439 kW	588 hp
定格出力 (ネット) (SAE J1349:2011)	403 kW	541 hp
内径	145 mm	5.7 in
行程	183 mm	7.2 in
総行程容積 (排気量)	18.1 L	1,105 in ³
最大トルク (1,200 rpm時)	2,852 N·m	2,104 lb-ft
トルクライズ	58%	

以下の3つのエンジン排出ガスオプションを用意しています。

1. 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、日本2014年排出ガス基準に適合。
2. ブラジルMAR-1の排出ガス基準、米国EPA Tier 3およびEU Stage IIIA相当に適合。
3. 中国オフロードIV排出ガス基準

- 表示されている定格出力は、エンジンにエアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備し、ファンが最低速度で回転している場合に、フライホイール部で得られる出力です。

運転仕様

運転質量	63,619 kg	139,962 lb
転倒負荷		
ストレート	35,500 kg	78,100 lb
関節式37°	29,375 kg	64,625 lb

トランスミッション

トランスミッションの種類	Catプラネタリ式パワーシフト	
前進1速	6.5 km/h	4.0 mph
前進2速	11.6 km/h	7.2 mph
前進3速	20.4 km/h	12.7 mph
前進4速	34.7 km/h	21.6 mph
後進1	7.5 km/h	4.7 mph
後進2	13.3 km/h	8.3 mph
後進3	23.2 km/h	14.4 mph
ダイレクトドライブ前進1	ロックアップ無効	
ダイレクトドライブ前進2	12.5 km/h	7.8 mph
ダイレクトドライブ前進3	22.3 km/h	13.9 mph
ダイレクトドライブ前進4速	39.3 km/h	24.4 mph
ダイレクトドライブ後進1	8.0 km/h	5.0 mph
ダイレクトドライブ後進2	14.3 km/h	8.9 mph
ダイレクトドライブ後進3	25.5 km/h	15.8 mph

- 走行速度は、35/65-R33タイヤを想定したものです。

油圧システム – リフト/チルト

リフト/チルトシステム – サーキット	電気油圧式ポジティブ流量コントロール、流量共有	
リフト/チルトシステム	可変容量ピストン	
最大流量 (1,400~1,860 rpm)	580 L/min	153 gal/分
リリーフバルブ設定 – リフト/チルト	32,000 kPa	4,641 psi
複動型シリンダ: リフト、ボア、ストローク	235 mm × 976 mm	9.3 in × 38.4 in
複動型シリンダ: チルト、ボア、ストローク	292 mm × 671 mm	11.5 in × 26.4 in
パイロットシステム	可変容量ピストン	
(最大流量時)	52 L/min	13.7 gal/min
リリーフバルブ設定	4,000 kPa	580 psi

油圧システム – ステアリング

ステアリングシステム – 回路	パイロット (ロードセンシング)	
ステアリングシステム – ポンプ	ピストン (可変容量)	
(最大流量時)	270 L/min	71.3 gal/分
リリーフバルブ設定圧 – ステアリング	30,000 kPa	4,351 psi
合計ステアリング角度	74°	
ステアリングサイクルタイム (高速アイドル時)	3.4 sec	
ステアリングサイクルタイム (低速アイドル時)	5.6 sec	

整備交換時の容量

燃料タンク	712 L	188 gal
冷却系統	120 L	31.7 gal
クランクケース	60 L	15.9 gal
尿素水タンク	33 L	8.7 gal
トランスミッション	92 L	24.3 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライ ブ-フロント	186 L	49.1 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドラ イブ-リア	186 L	49.1 gal
油圧システム工場充填	475 L	125.5 gal
油圧系統(タンクのみ)	240 L	63.4 gal

• Tier 4 FinalおよびStage Vに適合するすべてのオフロードディーゼルエンジンはゼルエンジンは、ULSD (硫黄含有量15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)、または次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります**。

- 最大20%のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル*
- または最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油) およびGTL (gas-to-liquid、天然ガス由来軽油代替) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、“Caterpillar製機械推奨液体類”(SEBU6250)を参照してください。

• **後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます。**混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください。

- Tier 4より前のエンジンの場合: CATエンジンは以下までの低炭素原単位の熱料と混合されるディーゼル燃料と適合されます**:
- 100%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル)*
- 100%再生可能ディーゼル、HVO (加水分解植物油)、およびGTL (ガスから液体への変換) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、“Caterpillar製機械推奨液体類”(SEBU6250)を参照してください。

*混合レベルが20%より高い燃料の使用については、Catディーラにお問い合わせください。

**排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

アクスル

フロント	固定
リア	トラニオン
オシレーション角度	13°

ブレーキ

ブレーキ ISO 3450: 2011

騒音に対する性能 – Tier 4 Final/Stage V

オペレータ音圧レベル(ISO 6396:2008)	73 dB(A)
周囲騒音出力レベル(ISO 6395:2008)	111 dB(A)
オペレータ音圧レベル(ISO 6396:2008)	72 dB(A)*
周囲騒音出力レベル(ISO 6395:2008)	109 dB(A)**

騒音に対する性能 – Tier 3/Stage IIIA

オペレータ音圧レベル(ISO 6396:2008)	73 dB(A)
周囲騒音出力レベル(ISO 6395:2008)	112 dB(A)
オペレータ音圧レベル(ISO 6396:2008)	72 dB(A)*
周囲騒音出力レベル(ISO 6395:2008)	110 dB(A)**

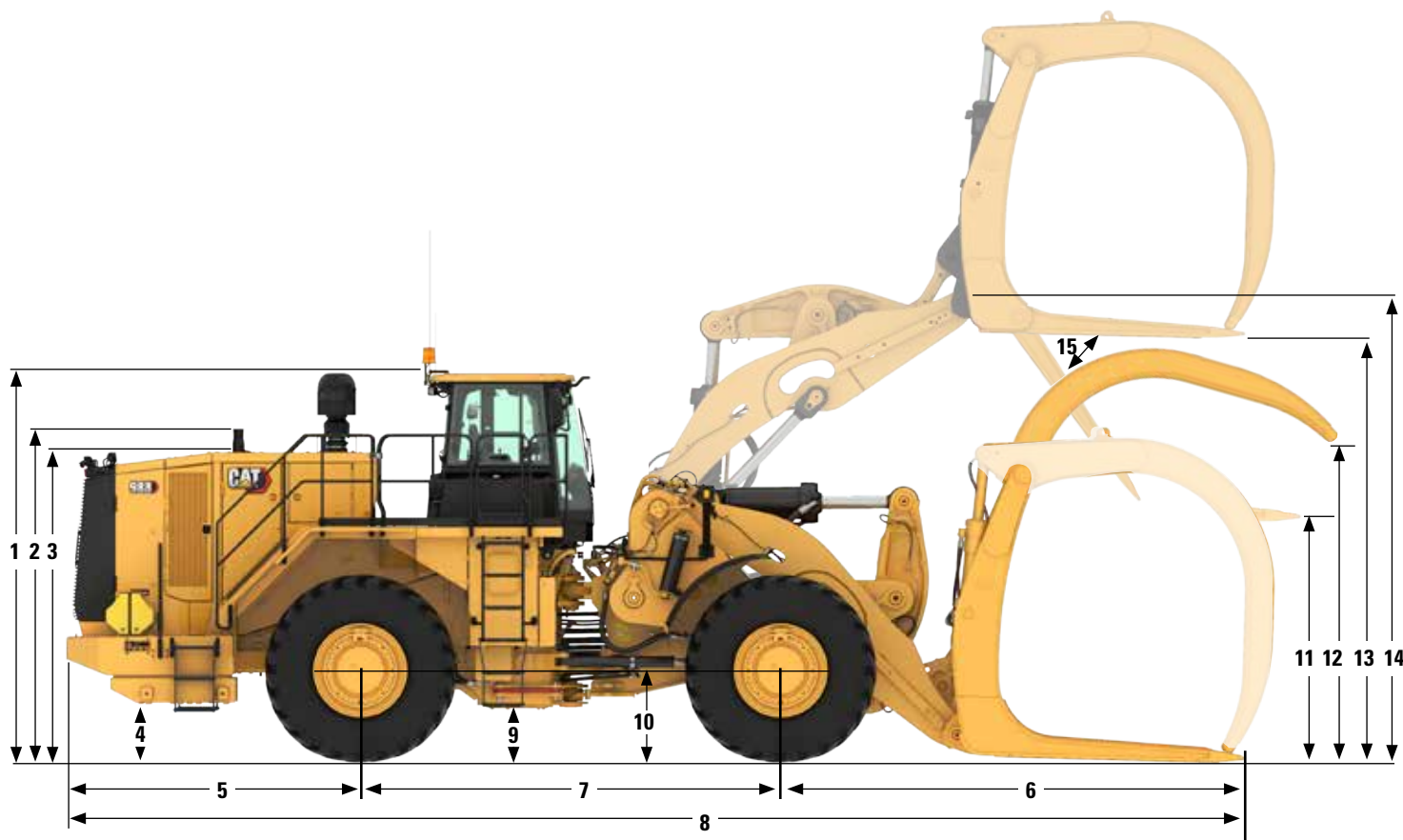
*欧州連合加盟国、“EU指令”および“UK指令”採用国向け車両の場合。

**EU騒音指令“2000/14/EC”(“2005/88/EC”および英国騒音規制2001 No. 1701による改訂)

- 機械音響出力レベルは、ISO 6395:2008に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
- オペレータ音圧レベルは、ISO 6396:2008に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
- キャブ式運転室であっても、キャブが適切にメンテナンスされていない場合、ドアやウィンドウが開いている状態で長時間作業する場合、騒音の激しい環境で作業を行う場合などでは、聴覚保護具が必要になる場合があります。

寸法

寸法はすべて概算値です。



製材所用リンケージ		
1 地上からROPS最上部までの高さ	4,221 mm	13.8 ft
2 地上から排気筒最上部までの高さ	4,214 mm	13.8 ft
3 地上からフード最上部までの高さ	3,334 mm	10.9 ft
4 バンパまでの最低地上高	933 mm	3.1 ft
5 リアアクスルの中心線からバンパまで	3,187 mm	10.5 ft
6 フロントアクスルの中心線からフォークチップまで	4,765 mm	15.6 ft
7 ホイールベース	4,550 mm	14.9 ft
8 最大全長	12,502 mm	41.0 ft
9 ロアヒッチまでの最低地上高	568 mm	1.9 ft
10 フロントアクスルの中心線までの高さ	978 mm	3.2 ft
11 フォーク高さ(アーム水平時)	2,468 mm	8.1 ft
12 フォークトップクランプ開口部	3,741 mm	12.3 ft
13 フォーク高さ(最大リフト時)	4,660 mm	15.3 ft
14 ヒンジピン高さ(最大リフト時)	4,918 mm	16.1 ft
15 ダンプ角度(最大リフト時)	39.4°	

製材所仕様の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
電気装備			運転席 (続き)		
バックアップアラーム	✓		リンブルコントロールシステム (RCS)	✓	
オルタネータ (単相 150 A)	✓		シート、デラックス	✓	
ドライバッテリー	✓		プレミアムプラスシート (自動冷暖房、2段階の大腿部調整、ランバおよびバックボルスタの電動式調整、乗り心地の剛性調整、ダイナミックエンドダンピング、革仕上げを含む)		✓
コンバータ (10/15 A、24 Vから12 V)	✓		シートベルト警告	✓	
危険電圧ランプ	✓		巻取り式シートベルト (76 mm (3 in) 幅)	✓	
照明システム (LED作業灯、アクセスおよびサービスプラットフォーム照明)	✓		ステアリングトランスミッション統合コントロール (STIC™) システム	✓	
照明システム (フード下のサービス照明)		✓	UVガラス	✓	
始動および充電システム、24 V	✓		グラフィックインフォメーションディスプレイ付き重要情報管理システム (VIMSTM、Vital Information Management System): 外付けデータポート、カスタマイズ可能なオペレータプロフィール、サイクルタイマ、統合ペイロードコントロールシステム	✓	
緊急時始動用スタータソケット	✓		湿式アームワイパ/ウォッシャー (フロントおよびリア) – 間欠フロントおよびリアワイパ	✓	
スタータロックアウト (バンパ)	✓		ウィンドウプルダウン式バイザ		✓
トランスミッションロックアウト (バンパ)	✓		オペレータ着座検知	✓	
運転席			スロープ表示	✓	
エアコン	✓		パワートレイン		
Cat Vision、リアビューカメラシステム	✓		-34 °C (-29 °F) までの環境で凍結防止性能を有するエクステンドライフクーラントの50%混合液	✓	
CAT Detect (CATディテクト)、物体検出システム		✓	不凍液 (-50 °C (-58 °F) まで)		✓
キャブ (騒音抑制および加圧式、一体型転倒時運転者保護構造/落下物保護構造 (ROPS/FOPS))、娯楽用ラジオ対応 (アンテナ、スピーカ、コンバータ (12 V、5 A))、電源ソケット	✓		リターダ自動制御	✓	
キャブプレクリーナ		✓	ブレーキ、オイル冷却式、マルチディスク、サービス/セカンダリ	✓	
設定可能な外付けのシートベルトピーコンインジケータ		✓	ケースドレーンスクリーン	✓	
コントロール装置 (リフト/チルト機能)	✓		クランクケースガード		✓
エコノミーモード	✓		E&Hパーキングブレーキ	✓	
第3バルブコントロール機能		✓	エンジンブレーキ		✓
グラフィカルインフォメーションディスプレイは運転情報をリアルタイムで表示します。ここで、キャリブレーションを実施したり、オペレータ設定をカスタマイズしたりできます	✓		エンジン、C18機械的作動電子ユニット噴射 (MEUITM) ディーゼル、ターボチャージャー/最終冷却器付き	✓	
計器、ゲージ類: 冷却水温度、エンジン作動時間メータ、作動油温度、パワートレインオイル温度	✓		高速エンジンオイル交換システム (Wiggins)		✓
ヒータ、デフロスタ	✓		グラウンドレベルエンジンシャットオフ	✓	
ホーン	✓		酷暑仕様用クーリングパッケージ – ソフトウェア		✓
LED警告灯 (ストロボ)		✓	エンジンエアインテイクタービンプレクリーナ	✓	
キャブ車内灯	✓		タービンプレクリーナ、エンジンエアインテイクデュアルステージ	✓	
方向指示器	✓		ラジエータ、アルミ製モジュールラジエータ (AMR、Aluminum Modular Radiator)	✓	
ランチボックス、ドリンクホルダ	✓		エーテル始動補助装置 (自動)	✓	
機械エンジン過回転防止機能	✓		電子式スロットルロック	✓	
リアビューミラー (車外取付け)	✓		ロックアップクラッチ (LUC) 付きインペラクラッチトルクコンバータ (ICTC)、リンブルコントロールシステム	✓	
ハンドレール取付型ミラー		✓	トランスミッション (プラネタリ式パワーシフト、4F/3R電子制御)	✓	
ミラー (ヒータ付き)		✓	手動スイッチおよび自動燃料プライミング	✓	
ラジオ (AM/FM/CD/MP3 Bluetooth®付き)®	✓				
ラジオ (AM/FM/CD/MP3 Bluetooth付き、衛星Sirius XM対応)		✓			
ラジオ (CB対応)	✓				

製材所仕様の標準 およびオプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
追加装置			追加装備品 (続き)		
寒冷地用パッケージ: 追加スタータおよび2バッテリー、エンジンブロックヒータ120 Vまたは240 V、ヒータ付き燃料ライン		✓	ドローバヒッチ (ピン付き)	✓	
機械の基本価格にリム割引料金を含む	✓		Cat XT™ホース	✓	
Cat排出ガス低減モジュール (CEM)	✓		油圧システム (ステアリングおよびブレーキフィラタ/スクリーニングシステム)	✓	
カップリング (Cat Oリングフェースシール)	✓		油圧駆動式デマンドファン	✓	
サービスアクセスドア	✓		オイルサンプリングバルブ	✓	
エコロジードレイン (エンジン、ラジエータ、作動油タンク用)	✓		キャブおよびサービスプラットフォームへのリアアクセス	✓	
冷却系統 (EZ Clean付き)		✓	ロードセンシングステアリング	✓	
燃料タンク (712 L (188 gal))	✓		タイヤ圧力モニタリングシステム		✓
高速燃料給油システム (Shaw-Aero)		✓	トーキック (つま先板)	✓	
フロントおよびリアローディングフェンダ		✓	盗難防止キャップロック	✓	
			車輪止め		✓



988

製鉄所仕様

Car® 988 製鉄所仕様パッケージは、製鉄所で必要とされる追加の性能、生産性および安全性を提供

定評ある信頼性

- CAT C18エンジンは、最も過酷な用途に対応しています。
- ロックアップクラッチ付きのCATのトルクコンバータは、トルクコンバータ損失を排除し、システムの熱を下げるのに役立ちます。
- ステアリング/トランスミッション統合コントロール (STIC™、Steering and Transmission Integrated Control) により最大限の応答性を実現します。
- 強化されたパワーと操作性により、さらに多くのマテリアルを効率的に移動します。
- 過酷な積込み条件と複数のライフサイクルに耐える堅牢な構造を備えています。

耐久性

- 長寿命で、安定し、かつスムーズなギヤシフトを実現する世界トップクラスのトランスミッション。
- 生産性向上電子コントロールストラテジ (APECS) トランスミッションにより、登坂路でも最適な推進力を実現できるようコントロールされます。
- ポジティブフローコントロール (PFC) 油圧システムは、効率、バケットの操作感覚および反応を高め、一貫した性能を実現するのに役立ちます。
- 先進的なフィルタシステムにより、油圧システムの性能と信頼性を向上させます。
- インペラクラッチトルクコンバータ (ICTC) は、地面の状態に応じてトルクを調整し、タイヤのスピンを最小限に抑えるのに役立ちます。

生産性の向上

- 優れた掘削能力、高いバケットのフィルファクター、短い掘削時間。
- リンケージ上部の視認性が向上しています。
- オペレータが作業中にタイヤの圧力を監視できるようになりました。あらゆる変化を捉えてVisionLink®に故障コードを送信することで、タイヤ故障の早期防止を手助けします。

優れた燃料効率

- エコノミーモードは、マニュアルスロットルとスロットルロックのどちらの操作でも、エンジンスピードコントロールの最適化を支援して燃料消費量を抑えます。
- 流量共有油圧システムにより、低いエンジン回転数で全流量を実現します。
- 完全に統合されたエンジン電子制御により燃費のさらなる向上に貢献しています。

- オートアイドルストップ機能で、アイドル時の燃料消費を低減させます。
- 油圧速度を向上し、サイクルタイムを高速化することで、空回りと燃料消費を減少させ、効率を最適化します。

統合テクノロジーにより生産性と効率性が向上

- CATテクノロジーは、作業現場のモニタリング、管理、改善のために開発されています。
- CAT Payloadにより、資材の積込み/運搬質量を高い精度で測定*できます。積載質量データはリアルタイムで表示されるため、生産性を向上するとともに過積載を低減できます。
- CAT Detectにより、オペレータは運転中の車両周辺の状況を的確に把握できるうえ、万が一の場合には警告が発せられるため、作業現場の人員や資産の安全を確保できます。
- Product Link™により、装置に無線接続でき、事業経営に必要な重要情報にアクセスできます。
- 車両や機械の状態に関する有用な情報を得ることができます。
- オプションのアドバンスプロダクティビティ計画が、実践的かつ包括的な情報を提供します。この情報は作業の生産性と収益性の管理および改善に役立ちます。
- オプションのオペレーターアシスト (タイヤスリップ防止、自動設定タイヤ、リフトストール防止) により、掘削セグメントサイクルが最適化されました。

製鉄所仕様

- オペレータが快適に操作でき、安全性を高め、機械の各部への簡単なアクセスを実現する、耐久性と強度に優れたアタッチメントです。
- ラジエータは清掃が簡単で、資材やゴミが溜まりにくい設計になっています。
- 自動リバースファンと、冷却コアへの簡単なアクセスにより、キャブを快適な温度に保ちます。
- 重要な車両機能に対して追加のガードと熱保護を備えています。
- オプションで耐燃性EcoSafe油圧作動油をご利用いただけます。
- パフォーマンスシリーズ、鋸歯状エッジスラグ、ストレートエッジスラグ、およびスラグバケットは、資材の保持力を最大限まで高め、掘削時間を最小限に抑えます。
- キャブとリアバンパにあるトランスミッションとパーキングブレーキのオーバーライドコントロールは、緊急時の安全な車両回収を可能にします。

*商取引には適しません。

エンジン

エンジンモデル	CAT® C18	
定格回転数	1,700 rpm	
ピークパワー回転数	1,500 rpm	
エンジン (ISO 14396:2002)	432 kW	580 hp
総出力 (SAE J1995:2014)	439 kW	588 hp
定格出力 (ネット) (SAE J1349:2011)	403 kW	541 hp
内径	145 mm	5.7 in
行程	183 mm	7.2 in
総行程容積 (排気量)	18.1 L	1,105 in ³
最大トルク (1,200 rpm時)	2,852 N·m	2,104 lb-ft
トルクライズ	58%	

以下の3つのエンジン排出ガスオプションを用意しています。

1. 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。
 2. ブラジルMAR-1の排出ガス基準、米国EPA Tier 3およびEU Stage IIIA相当に適合。
 3. 中国オフロードIV排出ガス基準に適合。
- 表示されている定格出力は、エンジンにエアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備し、ファンが最低速度で回転している場合に、フライホイール部で得られる出力です。

運転仕様

運転質量	51,062 kg	112,574 lb
定格積載質量 – 標準	11.3メートル ルトン	12.5トン
定格積載質量 – ハイリフト	11.3メートル ルトン	12.5トン
バケット容量範囲	6.4-7.6 m ³	8.3-10 yd ³
Catトラックマッチング – 標準	770 ~ 772	
Catトラックマッチング – ハイリフト	773 ~ 775	

トランスミッション

トランスミッションの種類	Catプラネタリ式パワーシフト	
前進1速	6.5 km/h	4.0 mph
前進2速	11.6 km/h	7.2 mph
前進3速	20.4 km/h	12.7 mph
前進4速	34.7 km/h	21.6 mph
後進1	7.5 km/h	4.7 mph
後進2	13.3 km/h	8.3 mph
後進3	23.2 km/h	14.4 mph
ダイレクトドライブ前進1	ロックアップ無効	
ダイレクトドライブ前進2	12.5 km/h	7.8 mph
ダイレクトドライブ前進3	22.3 km/h	13.9 mph
ダイレクトドライブ前進4速	39.3 km/h	24.4 mph
ダイレクトドライブ後進1	8.0 km/h	5.0 mph
ダイレクトドライブ後進2	14.3 km/h	8.9 mph
ダイレクトドライブ後進3	25.5 km/h	15.8 mph

- 走行速度は、35/65-R33タイヤを想定したものです。

油圧システム – リフト/チルト

リフト/チルトシステム – サーキット	電気油圧式ポジティブ流量コントロール、流量共有	
リフト/チルトシステム	可変容量ピストン	
最大流量 (1,400~1,860 rpm)	580 L/min	153 gal/分
リリーフバルブ設定 – リフト/チルト	32,800 kPa	4,757 psi
複動型シリンダ: リフト、ボア、ストローク	210 mm × 1,050 mm	8.3 in × 41.3 in
複動型シリンダ: チルト、ボア、ストローク	267 mm × 685 mm	10.5 in × 27.0 in
パイロットシステム	可変容量ピストン	
(最大流量時)	52 L/min	13.7 gal/min
リリーフバルブ設定	3,800 kPa	551 psi

油圧サイクルタイム (1,400~1,860 rpm)

ラックバック	4.5秒
上げ	8.0秒
ダンブ	2.2秒
下げ浮き下げ	3.5秒
トータル油圧 サイクルタイム (空の バケット)	18.2秒

油圧システム – ステアリング

ステアリングシステム – 回路	パイロット (ロードセンシング)	
ステアリングシステム – ポンプ	ピストン (可変容量)	
(最大流量時)	270 L/min	71.3 gal/分
リリーフバルブ設定圧 – ステアリング	30,000 kPa	4,351 psi
合計ステアリング角度	80°	
ステアリングサイクルタイム (高速アイドル時)	3.4 sec	
ステアリングサイクルタイム (低速アイドル時)	5.6 sec	

整備交換時の容量

燃料タンク	686 L	181 gal
冷却系統	92 L	24.3 gal
クランクケース	60 L	15.9 gal
ディーゼル排気液タンク (Tier 4)	33 L	8.7 gal
トランスミッション	92 L	24.3 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ – フロント	186 L	49.1 gal
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ – リア	186 L	49.1 gal
油圧システム工場充填	475 L	125.5 gal
油圧系統 (タンクのみ)	240 L	63.4 gal

- Tier 4 FinalおよびStage Vに適合するすべてのオフロードディーゼルエンジンはゼルエンジンは、ULSD (硫黄含有量15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)、または次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります**。
- 最大20%のFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル) バイオディーゼル*
- または最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油) およびGTL (gas-to-liquid、天然ガス由来軽油代替) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、"Caterpillar製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。

- 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます。**混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、CATディーラにお問い合わせください。**
- Tier 4より前のエンジンの場合: CATエンジンは以下までの低炭素原単位の熱料と混合されるディーゼル燃料と適合されます** :
 - 100%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル) *
 - 100% renewableル、HVO (加水分解植物油)、およびGTL (ガスから液体への変換) 燃料。適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。

*混合レベルが20%より高い燃料の使用については、Catディーラにお問い合わせください。
**排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

アクスル

フロント	固定
リア	トラニオン
オシレーション角度	±6°

ブレーキ

ブレーキ	ISO 3450: 2011
------	----------------

騒音に対する性能 – Tier 4 Final/Stage V

オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	73 dB (A)
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	111 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A) *
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	109 dB (A) **

騒音に対する性能 – Tier 3/Stage IIIA

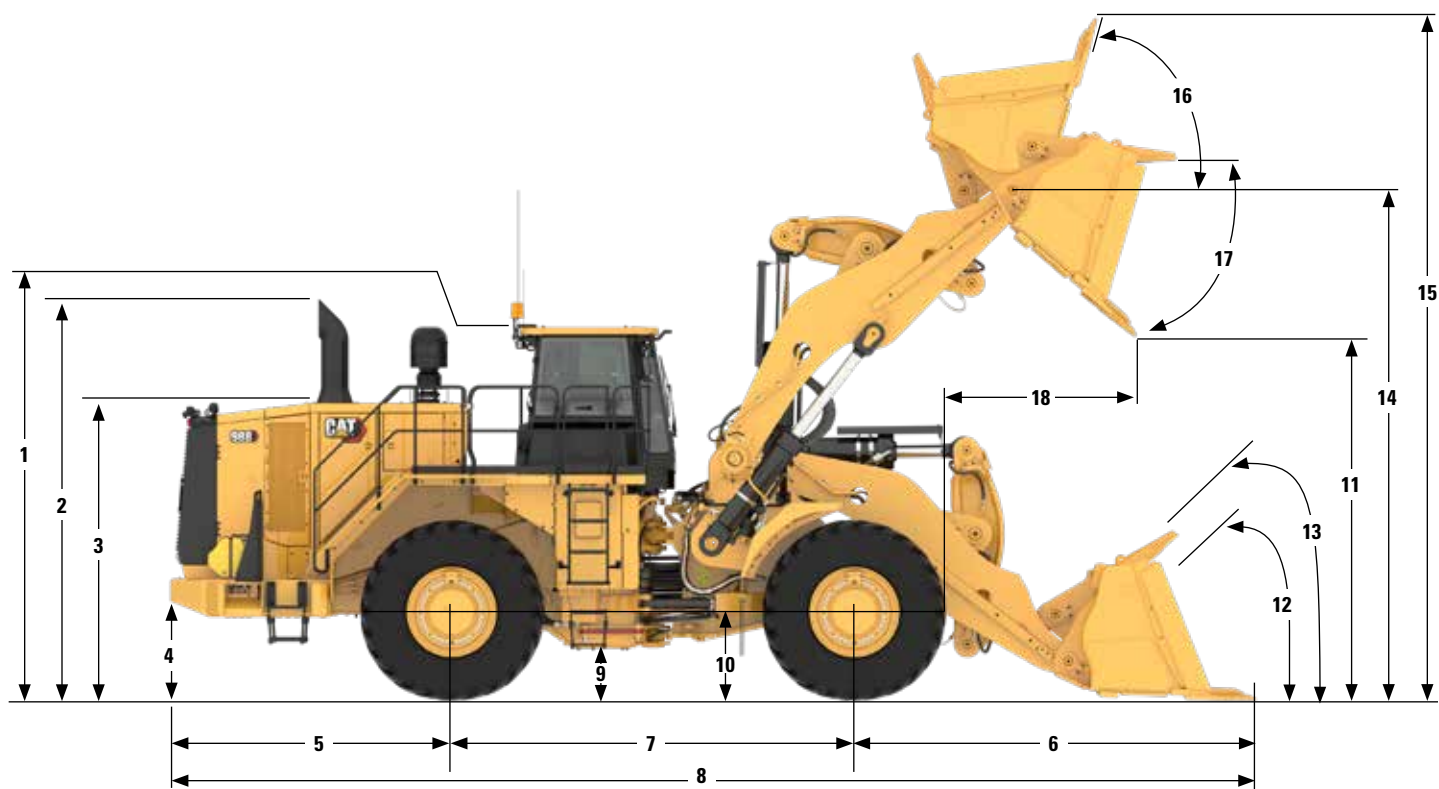
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	73 dB (A)
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	112 dB (A)
オペレータ音圧レベル (ISO 6396:2008)	72 dB (A) *
周囲騒音出力レベル (ISO 6395:2008)	110 dB (A) **

- *欧州連合加盟国、"EU指令"および"UK指令"採用国向け車両の場合。
- **EU騒音指令"2000/14/EC" ("2005/88/EC"および英国騒音規制2001 No. 1701による改訂)
- 機械音響出力レベルは、ISO 6395:2008に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
- オペレータ音圧レベルは、ISO 6396:2008に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。
- キャブ式運転室であっても、キャブが適切にメンテナンスされていない場合、ドアやウィンドウが開いている状態で長時間作業する場合、騒音の激しい環境で作業を行う場合などでは、聴覚保護具が必要になる場合があります。

962 ホイールローダ仕様

寸法

寸法はすべて概算値です。



ハイリフト*

	mm	ft
1 地上からROPS最上部までの高さ	4,187 mm	13.7 ft
2 地上から排気筒最上部までの高さ	4,214 mm	13.8 ft
3 地上からフード最上部までの高さ	3,334 mm	10.9 ft
4 バンパまでの最低地上高	933 mm	3.1 ft
5 リアアクスルの中心線からバンパまで	3,187 mm	10.5 ft
6 フロントアクスルの中心線からバケットチップまで	4,556 mm	14.9 ft
7 ホイールベース	4,550 mm	14.9 ft
8 最大全長	12,293 mm	40.3 ft
9 ロアヒッチまでの最低地上高	568 mm	1.9 ft
10 フロントアクスルの中心線までの高さ	978 mm	3.2 ft
11 クリアランス(最大リフト時)	4,088 mm	13.4 ft
12 ラックバック角度(地上)	44.7°	
13 ラックバック角度(運搬位置)	52.9°	
14 Bピンの高さ(最大リフト時)	5,881 mm	19.3 ft
15 最大全高(バケット上げ時)	7,778 mm	25.5 ft
16 ラックバック角度(最大リフト時)	64.3°	
17 ダンプ角度(最大リフト時)	-50.1°	
18 リーチ(最大リフト時)	1,921 mm	6.3 ft

*寸法は6.5 m³ (8.5 yd³) の鋸歯状スピードエッジバケットを使用した場合を示しています。

運転仕様 - ハイリフト

		988 標準XEリフトタイヤ: 35/65 R33 XLDD1、 PN: 339-8790 SLR: 978 mm	
		スラグ	
		鋸歯状	J600
		スピード	ストレート
		421-6100	435-1810
バケットタイプ			
グランドエンゲージツール			
カッティングエッジのタイプ			
バケット部品番号			
平積み容量	m ³ yd ³	5.0 6.5	4.2 5.5
山積み容量 (定格)	m ³ yd ³	6.5 8.5	5.5 7.2
バケット幅	mm ft	4,032 13.2	3,900 12.8
ダンプ・クリアランス (フル・リフトおよび45°ダンプ時) (ベア)	mm ft	4,151 13.6	4,419 14.5
ダンプ・クリアランス (フル・リフトおよび45°ダンプ時) (ツース先端部まで)	mm ft	4,088 13.4	4,146 13.6
リーチ (リフトおよび45°ダンプ時) (ベア)	mm ft	1,858 6.1	1,599 5.2
リーチ (リフトおよび45°ダンプ時) (ツース先端部まで)	mm ft	1,921 6.3	1,765 5.8
リーチ (リフト・アームが水平でバケットが同じ高さにあるとき) (ツース先端部まで)	mm ft	4,172 13.7	4,021 13.2
掘削深さ (セグメント)	mm in	228 9	222 9
全長 (バケットを地面に置いたとき)	mm ft	12,293 40.3	12,138 39.8
全高 (バケットを完全に上げた状態)	mm ft	7,778 25.5	7,761 25.5
ローダ・クリアランス回転半径 (SAE運搬、ツース先端部まで)	mm ft	17,603 57.8	17,672 58.0
フルダンプ角度	角度	-50	-50
静止転倒荷重 - 直進時 (リジッド・タイヤ)	kg lb	31,072 68,359	31,742 69,831
静止転倒荷重 - 直進時 (タイヤ扁平化あり)	kg lb	29,312 64,487	29,980 65,956
静止転倒荷重 - 全回転 (アーティキュレート35°) (リジッド・タイヤ)	kg lb	27,371 60,216	28,012 61,626
静止転倒荷重 - 全回転時 (アーティキュレート35°) (タイヤ扁平化あり)	kg lb	24,527 53,959	25,169 55,371
静止転倒荷重 - 全回転 (アーティキュレート40°) (リジッド・タイヤ)	kg lb	26,284 57,825	26,916 59,215
静止転倒荷重 - 全回転時 (アーティキュレート40°) (タイヤ扁平化あり)	kg lb	23,235 51,117	23,867 52,507
掘削力	kN lbf	375 84,168	467 104,855
運転質量	kg lb	56,834 125,035	56,443 124,175
質量配分 (SAE運搬位置) (空荷)			
フロント	kg lb	34,069 74,952	33,377 73,429
リア	kg lb	22,765 50,083	23,066 50,746
質量配分 (SAE運搬位置) (積車)			
フロント	kg lb	53,244 117,137	52,446 115,382
リア	kg lb	14,930 32,846	15,337 33,741

** ミシュランXLDD1 2 Star、6.3 bar (92 psi) 圧力。

988の製鉄所向けアレンジメント

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
電気装備			運転席 (続き)		
バックアップアラーム	✓		リンブルコントロールシステム (RCS)	✓	
オルタネータ (単相150 A)	✓		シート、デラックス	✓	
ドライバッテリー	✓		プレミアムプラスシート (自動冷暖房、2段階の大腿部調整、ランパおよびバックボルスタの電動式調整、乗り心地の剛性調整、ダイナミックエンドダンピング、革仕上げを含む)		✓
コンバータ (10/15 A、24 Vから12 V)	✓		シートベルト警告	✓	
危険電圧ランプ	✓		巻取り式シートベルト (76 mm (3 in) 幅)	✓	
照明システム (LED作業灯、アクセスおよびサービスプラットフォーム照明)	✓		ステアリングトランスミッション統合コントロール (STIC™) システム	✓	
照明システム (フード下のサービス照明)		✓	UVガラス	✓	
始動および充電システム、24 V	✓		グラフィックインフォメーションディスプレイ付き重要情報管理システム (VIMS™、Vital Information Management System): 外付けデータポート、カスタマイズ可能なオペレータプロフィール、サイクルタイム、統合ペイロードコントロールシステム	✓	
緊急時始動用スタータソケット	✓		湿式アームワイパウォッシャー (フロントおよびリア) – 間欠フロントおよびリアワイパ	✓	
スタータロックアウト (パンパ)	✓		ウィンドウブルダウン式バイザ		✓
トランスミッションロックアウト (パンパ)	✓		オペレータ着座検知	✓	
運転席			パワートレイン		
エアコン	✓		-34 °C (-29 °F) までの環境で凍結防止性能を有するエクステンドライフクーラントの50%混合液	✓	
Cat Vision、リアビューカメラシステム	✓		不凍液 (-50 °C (-58 °F) まで)		✓
Cat Production Measurement (Catプロダクションメジャメント) 準備仕様	✓		リターダ自動制御	✓	
Cat Production Measurement		✓	ブレーキ、オイル冷却式、マルチディスク、サービス/セカンダリ	✓	
CAT Detect (CATディテクト)、物体検出システム		✓	ケースドレーンスクリーン	✓	
キャブ (騒音抑制および加圧式、一体型転倒時運転者保護構造/落下物保護構造 (ROPS/FOPS))、娯楽用ラジオ対応 (アンテナ、スピーカ、コンバータ (12 V、5 A))、電源ソケット	✓		クランクケースガード		✓
キャブプレクリーナ	✓		E&Hパーキングブレーキ	✓	
設定可能な外付けのシートベルトピーコンインジケータ		✓	エンジンブレーキ		✓
コントロール装置 (リフト/チルト機能)	✓		エンジン、C18機械的作動電子ユニット噴射 (MEUI™) ディーゼル、ターボチャージャー/最終冷却器付き	✓	
エコノミーモード	✓		高速エンジンオイル交換システム (Wiggins)		✓
第3バルブコントロール機能		✓	グラウンドレベルエンジンシャットオフ	✓	
グラフィカルインフォメーションディスプレイは運転情報をリアルタイムで表示します。ここで、キャリブレーションを実施したり、オペレータ設定をカスタマイズしたりできます	✓		酷暑仕様クーリングパッケージ – ソフトウェア		✓
計器、ゲージ類: 冷却水温度、エンジン作動時間メータ、作動油温度、パワートレインオイル温度	✓		エンジンエアインテイクタービンプレクリーナ	✓	
ヒータ、デフロスタ	✓		タービンプレクリーナ、エンジンエアインテイクデュアルステージ	✓	
ホーン	✓		ラジエータ、アルミ製モジュールラジエータ (AMR、Aluminum Modular Radiator)	✓	
LED警告灯 (ストロボ)		✓	エーテル始動補助装置 (自動)	✓	
キャブ車内灯	✓		電子式スロットルロック	✓	
方向指示器	✓		ロックアップクラッチ (LUC) 付きインペラクラッチトルクコンバータ (ICTC)、リンブルコントロールシステム	✓	
ランチボックス、ドリンクホルダ	✓		トランスミッションおよびパーキングブレーキのオーバーライド	✓	
機械エンジン過回転防止機能	✓		トランスミッション (プラネタリ式パワーシフト、4F/3R電子制御)	✓	
リアビューミラー (車外取付け)	✓		手動スイッチおよび自動燃料プライミング	✓	
ハンドレール取付型ミラー		✓			
ミラー (ヒータ付き)		✓			
ラジオ (AM/FM/CD/MP3 Bluetooth®付き)*	✓				
ラジオ (AM/FM/CD/MP3 Bluetooth付き、衛星Sirius XM対応)		✓			
ラジオ (CB対応)	✓				

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
追加装置			追加装備品 (続き)		
オペレータアシスト対応	✓		高速燃料給油システム (Shaw-Aero)		✓
自動掘削、タイヤスリップ防止、自動設定タイヤ、およびリフトストール防止		✓	フロントおよびリアローディングフェンダ		✓
寒冷地用パッケージ: 追加スタータおよび2バッテリー、エンジンブロックヒータ120 Vまたは240 V、ヒータ付き燃料ライン		✓	ドローバヒッチ (ピン付き)	✓	
自動潤滑機能 (自動シャットオフ付き)		✓	Cat XT™ホース	✓	
自動バケットリフトキックアウト/ポジションナ	✓		油圧システム (ステアリングおよびブレーキフィタ/スクリーニングシステム)	✓	
機械の基本価格にリム割引料金を含む	✓		油圧駆動式デマンドファン	✓	
Cat排出ガス低減モジュール (CEM)	✓		積込み運搬カウンタウエイト		✓
カップリング (Cat Oリングフェースシール)	✓		オイルサンプリングバルブ	✓	
サービスアクセスドア	✓		キャブおよびサービスプラットフォームへのリアアクセス	✓	
エコロジードレイン (エンジン、ラジエータ、作動油タンク用)	✓		ロードセンシングステアリング	✓	
冷却系統 (EZ Clean付き)		✓	タイヤ圧力モニタリングシステム		✓
燃料タンク (712 L (188 gal))	✓		トーキック (つま先板)	✓	
			トランスミッションブレーキ	✓	
			盗難防止キャップロック	✓	
			車輪止め		✓

Cat製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト (www.cat.com) をご覧ください。

VisionLinkはCaterpillar社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品を含む場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

© 2024 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、VIMS、XT、Product Link、STIC、MEUI、“Caterpillar Corporate Yellow”、“Power Edge”、CAT “Modern Hex” のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

AJXQ3705-01 (11-2024)
AJXQ3705-00
ビルド番号: 11A
(Global)

